

60173

教科書文庫

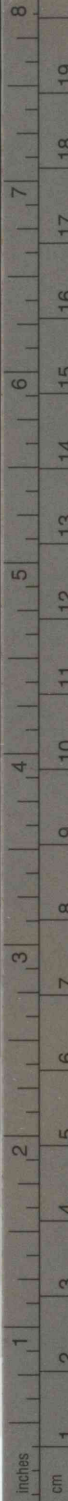
6.
410.
34-1950
01304 49824



Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

© Kodak, 2007 TM: Kodak



Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak



庫  
50  
824

広島大学図書  
0130449824

文 部 省 検 定 済 教 科 書  
財 団 法 人 日 本 新 教 育 研 究 会 編 修  
教 育 學 部  
資 料 室

1	1
学 図	小 算 4 0 8

# 四年生の算数

下



学校図書株式会社発行



中央図書館

Copyright 1950, by  
The Nihon Shinkyōiku Kenkyūkai

All rights reserved

The text of this publication or any part thereof  
may not be reproduced in any manner whatsoever  
without permission in writing from the authors.

この教科書を用いられる先生方へ

1. この教科書の編修方針については、別冊「教師と父母のための指導書」を参照されたい。したがって、ここには、直接指導上の参考事項のみを掲げることとする。
2. 教材配当は、大体、第一学期上巻「1. おさらい」から、「3. 分数のかんたんわりさん」までの3課、第二学期上巻「4. 1万までの数のよせさん、ひきさん」から下巻「8. 図形とグラフ」までの5課、第三学期下巻「9. わりさん」と「10. ぜんたいのたしかめ」の2課とした。
3. 文字・文章は、つとめて平易にし、絵や図を豊富にしたので、指導にあたっては、先ず児童に読ませて、学習の目標を、しっかりつかませるように願いたい。
4. しかし、紙面の制限から、児童にとって、記述の不十分な所もあるから、児童の積極的な質問が生ずるように導かれたい。
5. 観察・調査・測定・実験・製作などは、必ず実践するように導いていただきたい。それを怠っては、数・量・形についての基礎観念が築かれず、また数学的な生活の指導にもなりえないことになる。
6. 各単元のはじめに、「めあて」の項を設け、児童の生活経験を通じて、この単元で学習する主な目標を示した。したがって児童にこの単元で学習すべき目標を明確に把握させた後、実際指導に当られるよう希望する。
7. 各単元の終りに、「まとめ」の項を設けた。ここでは、その単元で学習した事項を、整理統括させて、学習内容の理解を的確にするとともに、学習方法を反省させて、よりよい学習態度の建設に努めていただきたい。
8. ☆印をつけた問題は、余力ある児童のためのものである。もちろん、十分ではないから、実際指導においては、適当に補充していただきたい。
9. テストは、できるだけ多く掲げたつもりである。テストの答を巻末につけておいたから、児童の学習反省・自己診断の資料として、活用するように導かれたい。
10. 「これまでのれんしゅう」の単元を設けるようにした。しかし、この材料は数がたい。
11. 巻末に内容の索引をつけた。十分御活

広島大学図書

0130449824



寄 贈

昭和25年 月 日 文部省検定済小学校算数教科用

教科書文庫

6

410

34-1950

0130449824

# 四年生の算数

広島大学図書

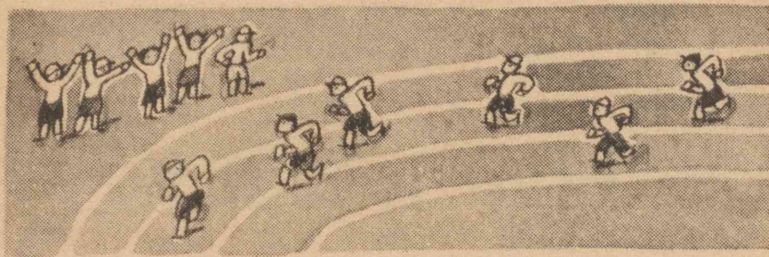
0130449824



下



学校図書株式会社 広島大学  
教育学部図書



目次

6. 小数のよせざんとひきざん

12 学校の秋 ..... 1— 9

13 私たちのからだ ..... 10— 29

これまでのれんしゅう ..... 30— 33

7. むずかしい

かけざんとわりざん

14 秋の運動会 ..... 34— 43

15 てんらん会(一) ..... 44— 53

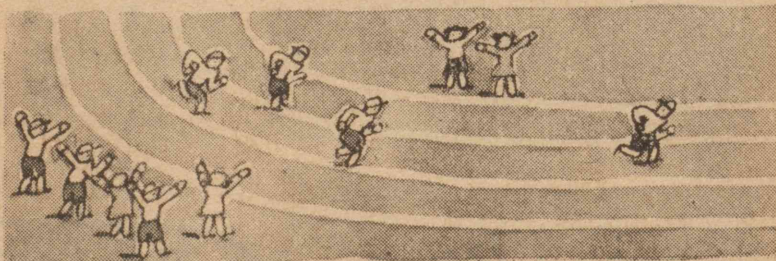
16 てんらん会(二) ..... 54— 61

これまでのれんしゅう ..... 62— 64

8. 図形とグラフ

17 図書館のもけい ..... 65— 73

18 火さいよぼう週間 ..... 74— 79



19 地図と方位 ..... 80— 91

これまでのれんしゅう ..... 92— 94

9. むずかしいわりざん

20 こよみ ..... 95—103

21 交通あんぜん週間 ..... 104—114

これまでのれんしゅう ..... 115—117

10. ぜんたいのたしかめ

22 青少年赤十字団 ..... 118—128

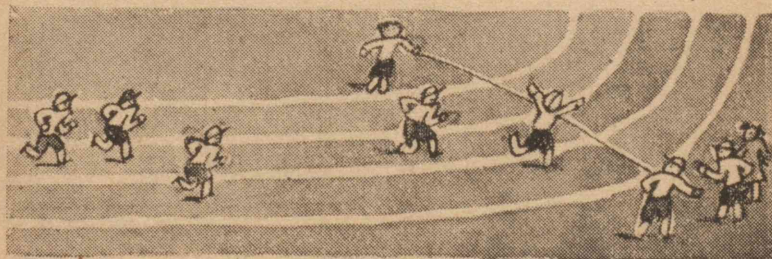
23 ゆうびんきょく見学 ..... 129—141

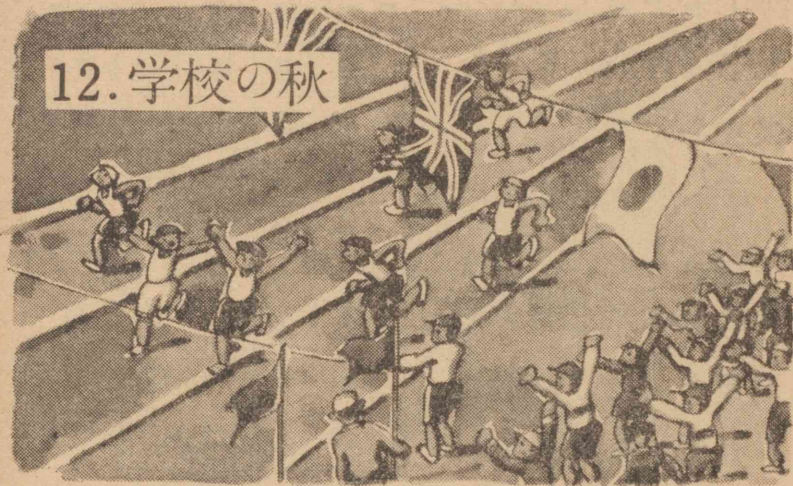
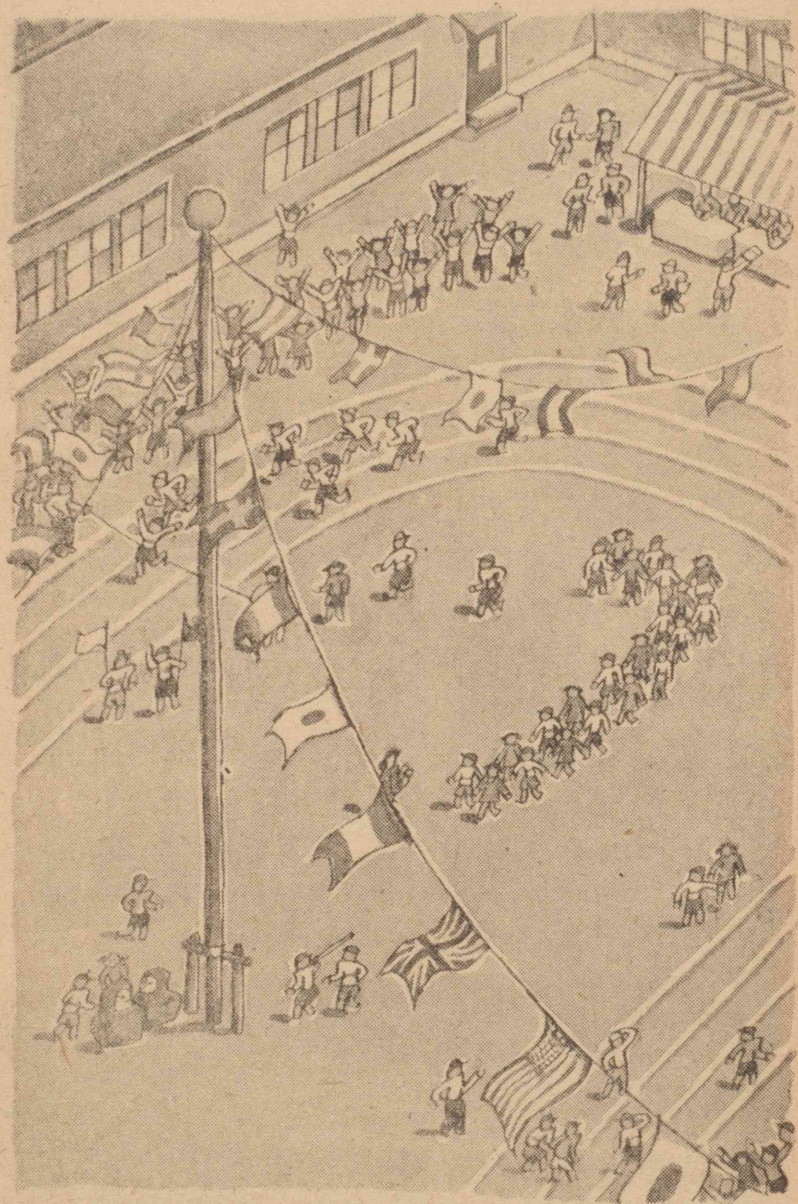
これまでのれんしゅう ..... 142—145

テストの答 ..... 146—147

さくいん ..... 148

かけざん九九の表





## 12. 学校の秋

この单元では、十月と十一月の学校ぎょうじについて、けいかくをしたり、新しく買う本のねだんをしらべたりしながら、小数のよせざんをまなびましょう。

### 秋の学校ぎょうじ

十月になって、ほんとに秋らしいすずしさになりました。まさおくんの学校には、いろいろ楽しい秋のぎょうじがまっています。

まさおくんたちは、つぎのような学校のぎょうじ

うじ表を見て、いろいろなけいかくをたてました。

(1) まさおくんは、てんらん会に、学校のもけいを出します。遠足<sup>えんそく</sup>までにけいかくをたて、遠足のあく

る日から作りはじめて、十一月十八日にしあげたいのです。作る日数は何日ありますか。

(2) ひろしくんは、リレーのせんしゅにえらばれました。遠足がすんだら、毎週土曜日の午後、バトンタッチのれんしゅうをするそうです。何日できるでしょう。

(3) 私たちも、学校の秋のぎょうじ表を見て、いろいろけいかくをたてましょう。

### 新 し い 本

先生は、「あさって買う新しい本のていかを書

月	日	曜	ぎょうじ
10	8	月	新しい本を買う
	10	水	しんたいけんさ
	12	金	遠足
11	2	金	運動会
	3	土	ぶんかの日
	21	水	てんらん会 きんろうかん しゃの日
	22	木	
	23	金	

きます。めいめい、自分の買う本のだいを計算してごらんなさい。」といいながら、こくばんに書かれました。

(1) 先生は、「これは何の単位<sup>たんい</sup>で書いたのですか。それぞれ何円何銭ですか。」とさかれました。



まさおくんたちは、どう答えたでしょう。

(2) まさおくんは、国語は、に  
いさんが使ったのがあるので、ほ  
かの2さつ分を計算するのです。

$$\begin{array}{r} \textcircled{A} \\ 3985 \text{ 銭} \\ +4030 \\ \hline \end{array}$$

円単位の計算は、まだしたこと  
がないので、まず $\textcircled{A}$ のように銭単  
位になおしてやってみました。

$$\begin{array}{r} \textcircled{B} \\ 39.85 \text{ 円} \\ +40.30 \\ \hline \end{array}$$

つぎに $\textcircled{B}$ のように、円単位でもやってみました。いくらになったでしょう。

(3) かず子さんは、国語とりかの本を買います。となりのせきのまさおさんと話しあって、

やはり両方の単位で  
計算しました。いく  
らだったでしょう。

$$\begin{array}{r} \textcircled{A} \\ 4190 \text{ 銭} \\ + 4030 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} \textcircled{B} \\ 41.90 \text{ 円} \\ + 40.30 \\ \hline \end{array}$$

計算をおわった、まさおくんたちは、「<sup>てん</sup>点を使った円単位の計算も、銭単位の計算のように、同じくらいをただしくかさねてやれば、よいのですね。点を使うと、円のくらいがひと目でわかって、べんりですね。」と話しあっていました。

すると、先生は、「よいことに気がつきましたね。さあ、それでは、点のある数について、新しいことを、話しましょう。」といって、つぎのことを話してくださいました。

① 39.85 円のように、点を使って書いた数を、<sup>しょうすう</sup>小数といい、. を小数点といいます。

② 39.85 円は、いままで三十九円八十五銭と読みましたが、ほかに三十九点八五

円とも読みます。

③ 70 銭, 56 銭, 9 銭は、円単位では、.70 円, .56 円, .09 円 と書き、点七れい円, 点五六円, 点れい九円とも読みます。

④ 小数のよせざんも、まさおくんたちの気がついたように、同じくらいをただしくかさねてやればよいのです。つまり小数点がかさなるようにすればよいのです。

さあ、つぎの問題をやってみましょう。

(1) ひろしくんは、3 さつとも  $\begin{array}{r} 41.90 \text{ 円} \\ 39.85 \\ + 40.30 \\ \hline \end{array}$   
買います。いくらいるでしょう。

(2) .60 円と .48 円と 3.05 円と  $\begin{array}{r} .60 \text{ 円} \\ .48 \\ + 3.05 \\ \hline \end{array}$   
をあわせると何円ですか。

それは何円何銭ですか。

(3) つぎのよせざんを、円単位の小数になおしなさい。

① 15 円 9 銭 + 8 銭 + 20 円 7 銭

② 4 円 + 72 銭 + 23 円 50 銭

(7) 私たちも、買い物のねだんの合計を円単位で計算してみましょう。

### ま と め

この單元では、つぎのことをまなびました。

- (1) 学校のぎょうじよてい表を見て、いろいろなしごとのけいかくをたてること。
- (2) 本のていかなど、物のねだんを、円単位で書いて、よせざんをすること。
- (3) 小数について、
  - ① 5.79 円のように、点を使って書いた数を、小数ということ。
  - ② その点を、小数点ということ。
  - ③ 5.79 円を、五点七九円と読むこと。
  - ④ よせざんのはきは小数点をそろえること。

### れんしゅう

(1) つぎの数を円単位で書きなさい。

3 円 98 銭      7 円 5 銭      9 銭      76 銭

(2) つぎのよせざんの答は何円何銭と書きなさい。

$\begin{array}{r} 50.40 \\ \underline{7.63} \end{array}$	$\begin{array}{r} 8.09 \\ \underline{52.74} \end{array}$	$\begin{array}{r} 41.68 \\ \underline{\quad .73} \end{array}$	$\begin{array}{r} 37.68 \\ \underline{\quad 5.08} \end{array}$
$\begin{array}{r} 1.25 \\ \underline{\quad .09} \\ \hline 3.80 \end{array}$	$\begin{array}{r} 48.70 \\ \underline{\quad .95} \\ \hline 7.05 \end{array}$	$\begin{array}{r} 70.94 \\ \underline{\quad 9.80} \\ \hline .57 \end{array}$	$\begin{array}{r} .38 \\ \underline{13.70} \\ \hline 2.87 \end{array}$

(3) つぎのは、たて書きにしてなさい。

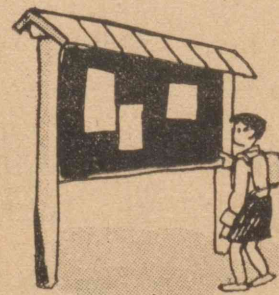
① 8.03 円 + 37.9 円 + .69 円

② 10.08 円 + .97 円 + 6.8 円

(4) つぎのは、円単位の小数になおし、たて書きにしてなさい。

① 34 円 70 銭 + 96 銭 + 9 円 8 銭

② 80 銭 + 40 円 6 銭 + 50 円 77 銭



(5) かず子さんが、学校の帰りにけいじばんを見ると、さとうの配きゅうが、1 人分 (80 グラム) 17 円 25 銭ずつあると、

書いてありました。うちに帰るとすぐ、自分のうちの5人分を、17円×5と25銭×5とをよせて計算してから、おかあさんに話しました。

さとう5人分はいくらでしょう。

(6) おかあさんは、遠足のおべんとうに、のりまきを作ってくださいるそうです。

かず子さんは、おさとうやかんびょう、す、のりを買いにいきました。かず子さんの買い物は、みなでいくらでしょう。

(7) かず子さんは、十月十一日の夜、おかあさんがおだしになったお金の合計の計算をしました。いくらだったでしょう。

(8) つぎの計算をなさい。

$$\begin{array}{r} 67 \\ - 9 \\ \hline 58 \end{array} \quad \begin{array}{r} 90 \\ - 60 \\ \hline 30 \end{array} \quad \begin{array}{r} 60 \\ - 27 \\ \hline 33 \end{array} \quad \begin{array}{r} 75 \\ - 37 \\ \hline 38 \end{array} \quad \begin{array}{r} 91 \\ - 54 \\ \hline 37 \end{array} \quad \begin{array}{r} 100 \\ - 36 \\ \hline 64 \end{array} \quad \begin{array}{r} 300 \\ - 75 \\ \hline 225 \end{array}$$

30×7    40×8    60×5    70×7    90×6



テスト (12)

(1) つぎのよせさんの答は何円何銭と書きなさい。

円 .81	円 20.58	円 37.05	円 3.00	円 .47
.09	.36	2.78	51.27	5.08
<u>.76</u>	<u>9.07</u>	<u>.09</u>	<u>7.89</u>	<u>60.09</u>

(2) つぎは、円単位のたて書きにしてなさい。

- ㉑ 9円8銭+130円+52銭
- ㉒ 102円34銭+5円60銭+78銭
- ㉓ 9円70銭+85銭+63円42銭
- ㉔ 7銭+70銭+7円7銭
- ㉕ 47円60銭+90円+5円83銭

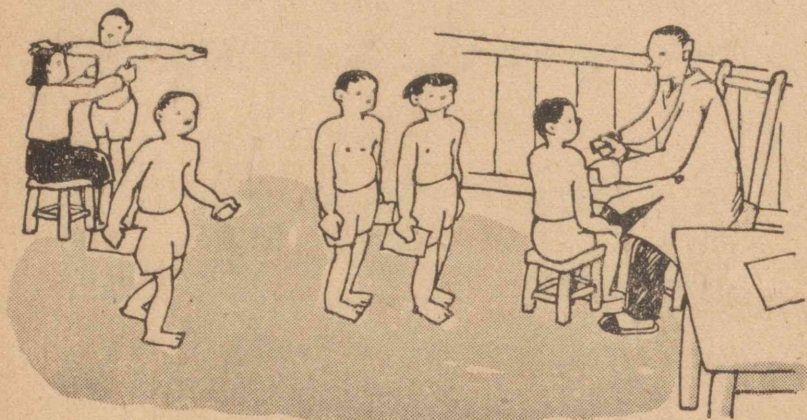
(3) ㉖ ふみ子さんがお使いした買物は、つぎのようでした。ぜんぶでいくらですか。

しょうゆ2l……39.20円      さかな……73円  
ほうれんそう2わ……26円      しお200グラム……4.30円

㉗ おかあさんから300円あずかっていきました。うちへ帰って、いくらかえしたでしょう。



## 13 私たちのからだ



この单元では、身長や体重のはかり方、ふえ方をしらべたり、病気のときの体温のかわり方をしらべたりしながら、小数の計算や折れ線グラフについてまなびましょう。

### 身長しらべ



七月のすえ、まさおくんたちは青少年赤十字団のえいがを見て、からだをじょうぶにするのには、①みのまわりをせいけつにすること。②ほどよい運動をすること。③じゅうぶんねむる

こと。④たべ物に気をつけることなどのたいせつなことが、よくわかりました。

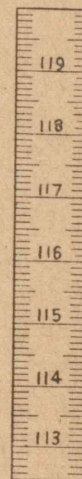
先生は、「これからは、とくにこの四つのことに気をつけて、じょうぶなからだを作りましょう。さあ、みなさんの体重はどんなにふえていくでしょう。」と話されたので、みんな毎月の身体けんさが楽しみになりました。

それで十月の身体けんさは、自分たちもてつだわせてほしいと先生におねがいしました。

先生は、「それはよいことです。はかり方をよくけんきゅうしてなさい。先生といっしょにはかりましょう。」といわれました。

身長をはかるかかりになった、まさをくんたちは、まず身長計をしらべて、目もりはmmまであって、cmの目もりには、下から 115cm, 116cm, …と、数字が書いてあるので、読みやすいこともわかりました。

つぎに、身体けんさ表の書き入れ方



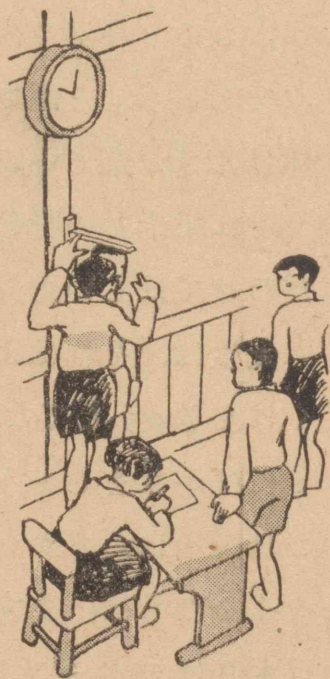
をしらべると、まさおくんとかず子さんの九月の身長は、それぞれ、 $124.2\text{cm}$ 、 $123.8\text{cm}$ と書いてありました。まさおくんは、 $124\text{cm}$ と $2\text{mm}$ 、かず子さんは、 $123\text{cm}$ と $8\text{mm}$ とおぼえていた

ので、「この表は、お金の銭を円単位の小数で書いたと同じように、 $\text{mm}$ を $\text{cm}$ 単位の小数で書いたのですね。」と、先生に話しました。先生は、「よく考えましたね。それでよいのです。 $124\text{点}2\text{cm}$ 、 $123\text{点}8\text{cm}$ と読みます。」とい

十月	
名まえ	身長( $\text{cm}$ )
まさお	124.6
あけみ	120.3
すすむ	136.0
ただし	125.5
かず子	124.3
よし子	117.7

われま  
した。

(1) 左の表は、まさおくんのはんの人たちの、十月の身長です。それぞれ、何 $\text{cm}$ と読みますか。また、それぞれ



何 $\text{cm}$ と何 $\text{mm}$ ですか。

(2) 一ばん高い人から、じゅんに名まえをいってみましょう。

(3) まさおくんたちは、四月からどれだけのびたかを、しらべようと思って、四月の身長を、けんさ表からうつしました。

四月	
名まえ	身長( $\text{cm}$ )
まさお	120.7
あけみ	117.4
すすむ	133.6
ただし	122.0
かず子	121.3
よし子	113.8

まさおくんは、十月の身長から四月の身長をひけば、わ

① 
$$\begin{array}{r} 1246\text{ mm} \\ -1207 \\ \hline \end{array}$$

② 
$$\begin{array}{r} 124.6\text{ cm} \\ -120.7 \\ \hline \end{array}$$

①のように $\text{mm}$ 単位になおして計算すると $39\text{mm}$ 、いいかえれば $3\text{cm}9\text{mm}$ のびたことがわかりました。

つぎに②のように $\text{cm}$ 単位のまま計算すると、答は $3.9\text{cm}$ で、①の答と書き方の単位がちがうだけで、長さにはかわりありません。

それで、小数のひきざんも、いままでと同じように、同じ位をただしくかさねてひけばよいということがわかりました。

(4) ほかの5人も、まさおくと話しあって、それぞれ、四月からどれだけのびたか、計算しました。だれが一ばん多くのびたでしょう。

(5) つぎの計算は、「何点何 *cm* ひく何点何 *cm*」というように、はっきりと読んでからなさい。

そして答は、何 *cm* と何 *mm* とともに読みなさい。

$$\begin{array}{r} 135.1 \text{ cm} \\ -128.9 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 140.3 \text{ cm} \\ -129.7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 203.7 \text{ cm} \\ -197.8 \\ \hline \end{array}$$

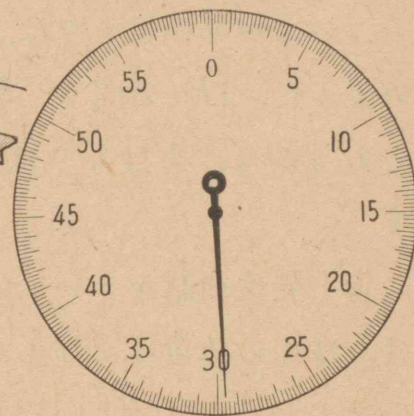
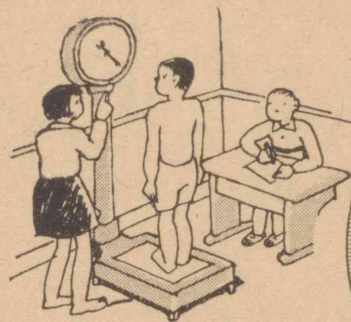
$$\begin{array}{r} 138.2 \text{ cm} \\ -135.5 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 131.0 \text{ cm} \\ -128.2 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 137.4 \text{ cm} \\ -127.6 \\ \hline \end{array}$$

(6) つぎの計算をなさい。

$$\begin{array}{r} 35.1 \text{ cm} \\ +28.6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 70.8 \text{ cm} \\ +39.9 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 53.7 \text{ cm} \\ +9.8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 204.5 \text{ cm} \\ +80.7 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 7.20 \text{ 円} \\ -3.83 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 8.04 \text{ 円} \\ -5.68 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 4.13 \text{ 円} \\ -0.09 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 90.06 \text{ 円} \\ -77.77 \\ \hline \end{array}$$

## 体重しらべ



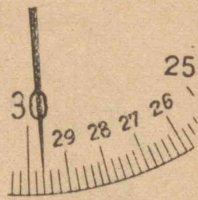
体重しらべのかかりになった、ひろしくんたちは、先生から、はかりのとりあつかい方についての話をきき、つぎに目もりの読み方をけんきゅうすることになりました。

パンツ一つになった、ひろしくんが、しずかにはかりのまん中にのると、0の目もりをさしていたはりが、右にまわり、少しゆれて、まもなく上の絵のようにとまりました。

そこで先生は、つぎの話をしてくださいました。長さで  $1\text{km} = 1000\text{m}$  ときめてあるが、重さでも、 $1\text{kg}$  よりかるいめかたを、はかるために、**グラム (g)** という、小さな単位をとり、

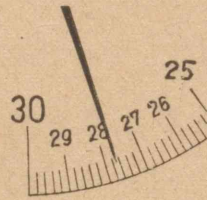
1kg=1000gと、きめてあります。

このはかりの目もりは、右の絵のように、1kgの間を、5等分してあるから、1目もりは200gです。



(1) 先生の話をおきいていたひろしくんが、「では、ぼくの体重は29kgと600gですね」といいました。それでよいでしょうか。上の絵でたしかめてください。

(2) つぎにあきらくんがはかりにのりました。はりは右のようにとまりました。あきらくんは、「ぼくのは、27kgと600gと800gとのまん中をさしているから、27kgと700gですね」といいました。それでよいでしょうか。



(3) 26kgと300gのとき、はりはどこをさしますか。(2)ばんの絵でしめしなさい。

私たちが自分で体重をはかりましょう。

もし、自分の学校のはかりが、はりのまわる

じどうばかりでなかったら、そのはかり方は、先生にききましょう。

つぎにひろしくんたちは、身体けんさ表の書き方をしらべました。九月の

ひろし	29.2kg
あきら	27.4kg

自分たちの体重が、右のよう

に書いてあるのを見て、ふたりはつぎのように話しあいました。

「これは、金高を45.37円と円の単位で書いたり、身長を124.5cmとcm単位で書くのと同じように、kg単位で書いたものだろう。kgのすぐ下のくらは百グラムだから、29.2kgは、29kgと200gのこと、27.4kgは27kgと400gのことだろう。

上のことを、先生に話すと、先生は、「それでよろしい。読み方も円単位やcm単位のと

同じで、29点2kg、27点4kgと読むのです。」と教えてくださいました。

(5) じゅんぴのけんきゅうができたので、体

重しらべをはじめました。右の表は、ひろしくんのはんの人々の体重です。それぞれ何 kg ですか。また何 kg と何 g ですか。

十月	
名まえ	体重(kg)
ひろし	29.2
あき子	28.5
あきら	27.4
しず子	25.6
すみ子	27.0
まこと	24.7

七月	
名まえ	体重(kg)
ひろし	26.7
あき子	26.0
あきら	26.6
しず子	23.0
すみ子	25.9
まこと	23.8

(6) みんな

な夏休みからとりわけからだに気がつけたのです。左の表はひろしくんたちの七月の体重です。十月までに、それぞれ何 kg ふえましたか。

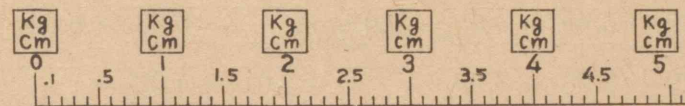
一ばん多くふえたのは、だれですか。

(7) つぎの計算をなさい。

$28.0^{kg}$	$27.4^{kg}$	$22.2^{kg}$	$57.3^{kg}$
$-25.7$	$-26.9$	$+21.5$	$+29.5$
$\underline{\hspace{1.5cm}}$	$\underline{\hspace{1.5cm}}$	$\underline{\hspace{1.5cm}}$	$\underline{\hspace{1.5cm}}$
$68.2^{cm}$	$97.3^{cm}$	$17.9^{cm}$	$98.7^{cm}$
$-39.7$	$-40.7$	$+36.7$	$+11.3$
$\underline{\hspace{1.5cm}}$	$\underline{\hspace{1.5cm}}$	$\underline{\hspace{1.5cm}}$	$\underline{\hspace{1.5cm}}$
$94.20^{円}$	$80.45^{円}$	$29.0^{kg}$	$37.4^{kg}$
$-77.77$	$-60.57$	$21.7$	$.9$
$\underline{\hspace{1.5cm}}$	$\underline{\hspace{1.5cm}}$	$+9.8$	$+40.8$

## 小数のくみたて

身体けんさのすんだあくる日、先生は下のよ  
うな図を書いて、cm 単位のとときも、kg 単位の



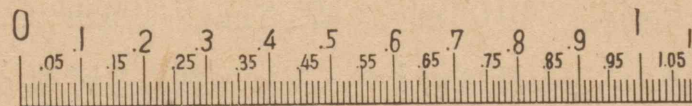
ときも、この図のように0と1、1と2、2と3との間を10等分した数、つまり1の $\frac{1}{10}$ を.1とし、その数のじゅんじょを、

0 .1 .2 .3 .4 ..... .8 .9 1 1.1 1.2 1.3 ..... 1.8  
1.9 2 2.1 ..... ときめているのです。

(1) つぎの数は図の上のどこですか。

.4 .7 .3 1.5 1.8 3.2 4.1 2.9 3.8

金高の円単位のとときは、なおこまかい数を考  
えています。1の $\frac{1}{10}$ を.01とし、その数のじゅ



んじょは図のようです。0のつぎは.01、つぎ

は .02 で, .09 のつぎは .1, つぎは .11 .12 .13......19 .2となるのです。

(2) つぎの  の中へ数を入れなさい。

①  .37 →  .38 →  .39 →  →  .41 →  .42

②  5.99 →  6 →  6.01 →  →  6.03 →  6.04

③  3.98 →  3.99 →  →  4.01 →  4.02 →

④  7.98 →  →  8 →  →  8.02 →  8.03

小数点のない, ふつうの数を**整数**とといいます。  
 整数は1万の $\frac{1}{10}$ が1千, 1千の $\frac{1}{10}$ が百, 百の $\frac{1}{10}$ が十, 十の $\frac{1}{10}$ が一です。一より小さい数が小数です。一の $\frac{1}{10}$ が.1, .1の $\frac{1}{10}$ が.01です。  
 .01が10集まれば.1になり, .1が10集まれば1になります。

(3) 10cmは1mの $\frac{1}{10}$ ですから, .1mです。  
 1cmはそのまた $\frac{1}{10}$ ですから, .01mです。  
 つぎの数は何mと読むか。それは何m何cmか。

1.25m    10.08m    47.58m    .09m

(4) つぎの数は何lか。それは何lと何dlか。  
 3.2l    15.7l    .9l    20.4l    .8l

(5) つぎの計算をなさい。

① .9+.1    .8+.4    1.7+.6    40.7+1.8

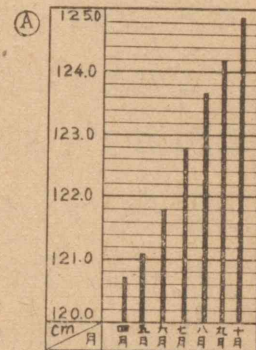
② .05+.05    .27+.03    1.56+.07    6.04+.06

7.99+.01    5.98+.03

### 折れ線グラフ

まさおくんは, 身長が四月からどのようにのびたかをしらべて, 左の表を作り, それを右のよう**なぼうグラフ**

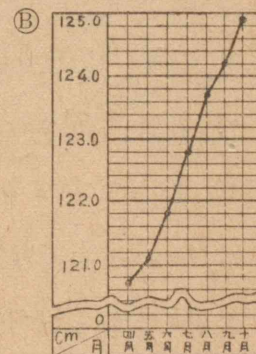
月	身長(cm)
4	120.7
5	121.1
6	121.8
7	122.8
8	123.7
9	124.2
10	124.9



(三年下39, 83 ページ) に書いて, 先生に見せました。

先生は, 「よくできました。1目もりを2mmにしたのだね。


このぼうのあたまだけを点で書き, それをじゅんに直線でむ



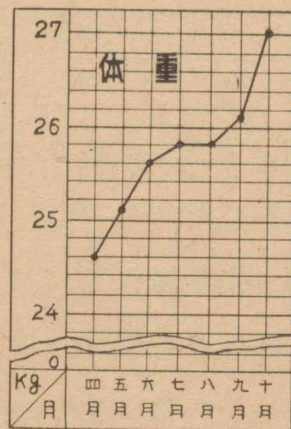
すんだから、どんなグラフができるでしょう。」  
といわれました。

まさおくんは、さっそく㉔のようなグラフを書きました。すると先生は、

「のびかたがよくわかるでしょう。直線のきゆうなところは、たくさんのはたとき、ゆるやかなところは、少ししかのびないときです。

このようなグラフを折れ線グラフといいます。120cmより下は、ひつようがないのできりとしたというしるしに、 を書きます。」  
といて、書き入れてくださいました。

(1) 右の折れ線グラフは、すみ子さんの四月からの体重です。㉕1目もりは何kgですか。㉖たくさんふえたのはいつですか。あまりふえなかったのはいつですか。㉗四月から十月までに、何kgふえましたか。それは何kgと何gですか。



(2) 私たちも身長や体重のふえかたをしらべて、折れ線グラフにあらわしてみましよう。

(3) 計算のれんしゆう (よこ書きはたて書きになおして)

㉘

7.8	18.5	126.18	35.76	7.49
+8.6	+26.7	+39.76	+30.89	+ .57

3.51	7.08	203.4	130.5	25.8
-2.86	-.99	-79.5	-57.6	-10.9

6+5.82      25.43+19.09      8.96+.67

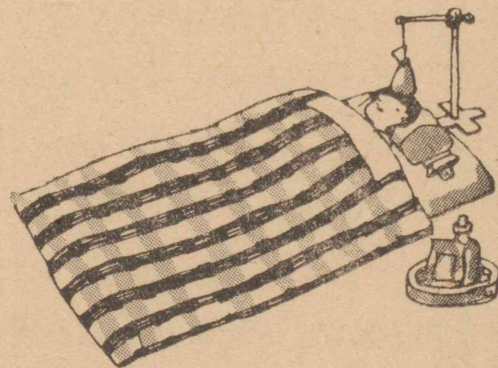
5.37-.98      20.45-8.07      4.72-.83

㉙ 37×4      42×8      752×3      186×6

64÷8      45÷9      69÷3      56÷4      80÷5

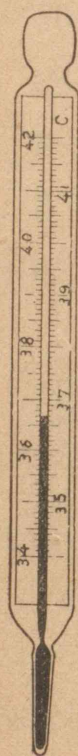
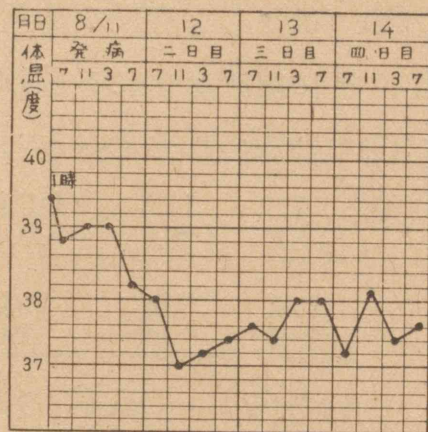
### 病気と体温

折れ線グラフをまなんだ  
まさおくんは、  
夏休み中に妹



が病気をしたとき、おかあさんとかんごふさんとで、ねつのあがりさがりを書いた、折れ線グラフのことを思い出しました。

それをしらべよ  
うと思って、おか  
あさんに出してい  
ただきましたが、  
どう読むのかわか  
りません。



このよう

すを見たおかあさんは、

「あなたは病気のときねつが出ることは知っているでしょうが、ねつのはかり方を知らないでしょう。それを知らないとこのグラフがよくわかりません。体温計であなたの平ねつを、はかってごらん。」といわれました。

まさおくんの平ねつは、左の体温計の図のようでした。おかあさんは、

「36度7分です。1度の間を、10にわけて、その一つを1分といいます。度単位にすれば36.7度ですね。」

平ねつは人によってちがいますが、たいてい36度から37度ぐらいです。37度をこせば病気の心配があるので、見やすいために37度を赤く書いてある体温計もあります。」

と話してくださいました。

妹の病気は20日もつづきました。前のグラフは発病から4日目までのものです。発病を知ったのは八月十一日の午前一時です。体温は毎日午前七時・十一時、午後三時・七時の4回はかりました。

- (1) このグラフの1目もりは何分ですか。
- (2) 発病を知った時は、何点何度ですか。また、何度何分ですか。
- (3) 発病の日の午後七時には、午後三時より何分さがりましたか。それは何度ですか。
- (4) ② ねつのきゅうにあがったのはいつですか。その時は何度あがりましたか。
- ① きゅうにさがったのはいつですか。その時は何度さがりましたか。



(5) 私たちも自分の平ねつをはかって、おぼえておきましょう。

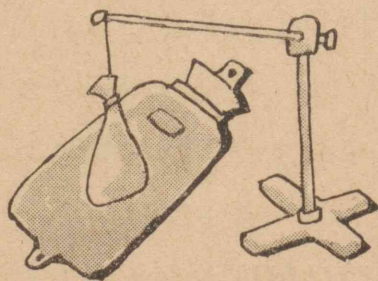
### ま と め

この单元では、つぎのことをまなびました。

- (1) 身長・体重・体温のはかり方。
- (2)  $cm$  単位・ $kg$  単位・度単位の小数のよせざんとひきざん。
- (3)  $.1$  は  $1$  の  $\frac{1}{10}$ ,  $.01$  は  $1$  の  $\frac{1}{100}$  であること。
- (4) 身長・体重・体温のかわるようすを、折れ線グラフにあらわすこと。

### れんしゅう

(1) まさおくんの妹の病気のときに買った、ひょうのうは  $48.5$  円で、ひょうのう台は、それよりも  $20.5$  円た



かく、みずまくらは、ひょうのう台よりなお  $36.5$  円たかかったのです。

ひょうのう台はいくらだったでしょう。みずまくらはいくらだったでしょう。

(2) ㊸ 下のは、かず子さんとふみ子さんの四月から十月までの、 $kg$  単位の体重表です。

月	4	5	6	7	8	9	10
なまえ							
かず子	27.4	27.7	27.8	27.8	27.9	28.0	28.5
ふみ子	25.3	25.8	26.3	26.4	26.5	26.9	27.7

四月の体重はどちらが何  $kg$  重いでしょう。

七月はどうですか。十月はどうですか。

㊹ かず子さんは四月から十月までに、どれだけ重くなりましたか。ふみ子さんはどうですか。

㊺ 二人の四月から十月までの体重を、折れ線グラフに書きなさい。

(3) つぎの計算の答は小数点を使わないで書きなさい。(  $3.07m$  ならば  $3m7cm$  というように)

$7.75$ 円	$9.67m$	$29.8kg$	$578.3km$
$.98$	$15.9$	$17.6$	$104.8$
$+4.09$	$+ .84$	$+75.4$	$+ 93.9$

(4) つぎのは、たて書きにして計算し、答は  
小数点を使わないで書きなさい。

- (a)  $7.61m + .99m + 50.78m + .06m$   
 (b)  $3.45km + 12.06km + 67.8km + .7km$   
 (c)  $8.6l - 2.7l$       (d)  $39.3\text{度} - .9\text{度}$   
 (e)  $12.3kg - 9.8kg$       (f)  $405\text{円} - 98.6\text{円}$   
 (5) (a)  $2.78 + 5.47 + 10.36 + 28$   
 (b)  $13.76 + 20.8 + .07 - 15.09$   
 (c)  $95 - 29.6$       (d)  $13 - .78$   
 (6) (a) つぎを整数・小数・分数にわけなさい。  
 $4.7$      $2$      $5.83$      $\frac{1}{6}$      $91$      $.08$   
 $100$      $30.07$      $\frac{2}{3}$      $1$      $.01$      $34.5$   
 (b) 上の数の中で1より小さい数はどれか。  
 (c) 上の数の中で一ばん大きいのはどれか。  
 ☆ 一ばん小さいのは、どれか。  
 (7) つぎのは、あんざんでなさい。  
 (a)  $9000 + 70 + 800 + 6$     (b)  $.4 + 3 + .05$   
 (c)  $12.89 - 10 - .8 - .09$     (d)  $4608 - 400 - 8$   
 (e)  $25 \times 2$      $40 \times 3$     (f)  $9\overline{)63}$      $7\overline{)84}$



テスト (13)

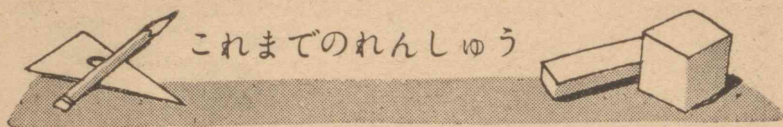


(1) あけみさんは身体けんさの日に、かぜをひいていたので、着物のままで体重をはかったら  $27.4kg$  ありました。着物だけはかったら、 $1.8kg$  でした。あけみさんの体重は何  $kg$  ですか。それは何  $kg$  と何  $g$  のことですか。

(2) 体温は病気でないときでも、はかる時こくて、いくらちがう。右の表は、ある日のあけみさんの体温表です。(a) 折れ線グラフに書きなさい。(b) 一ばん高かったときと、一ばんひくかったときとで、何度ちがいますか。

午前	7時	36.1度
	11時	36.4度
午後	3時	36.6度
	7時	36.3度

- (3) つぎの数を( )の中の単位で書きなさい。  
 $700g(kg)$      $207cm(m)$     6銭(円)     $35dl(l)$   
 (4) (a)  $42.7 + 538.6$     (b)  $2.78 + .48 + 9.36$   
 (c)  $167.6 - 78.2$     (d)  $15 - 8.7$     (e)  $1.26 - .69$   
 (f)  $1.05 - .23$     (g)  $47.2 - 29.45$     (h)  $2 - .08$   
 (i)  $.7cm + 2.5cm + 49.8cm$     (j)  $5l - .7dl$



これまでのれんしゅう

10 月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

11 月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

(1) ㉑十月は何日ですか。それは何週間と何日ですか。㉒十一月は何週間と何日か。

(2) ひろしくんは十月十三日土曜日の午後バトンタッチをれんしゅうしました。つぎの土曜日もやります。それは何日ですか。こよみを見ないで、その日を知るには、どうしますか。

(3) まさおくんたちは、体温計についてまなんだので、教室の温度計の見方もわかりました。

㉑ つぎのページの温度計は何度ですか。

㉒ つぎの表は、毎日午前十時にはかった教室の温度です。折れ線グラフにあらわさない。

日曜	気温(度)
22月	18.9
23火	16.7
24水	17.5
25木	16.0
26金	15.2
27土	16.3

(4) まさおくんの教室には、手あらいの大きなバケツと、そうじ用の小さなバケツとがあります。大きいのは12.5l、小さいのには7.8lはいります。

二つのちがいは、何lですか。また何dlですか。

(5) つぎのよせざんをなさい。

$$\begin{array}{r} 69 \\ 10 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 72 \\ 8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 36 \\ 91 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 58 \\ 47 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 583 \\ 698 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 5 \\ 8 \\ 3 \\ \hline \end{array}$$

(6) つぎのひきざんをなさい。

$$\begin{array}{r} 9 \\ 6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 7 \\ 4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 10 \\ 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 20 \\ 14 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 75 \\ 18 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 63 \\ 49 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 357 \\ 128 \\ \hline \end{array}$$

(7) つぎのかけざんをなさい。

$$\begin{array}{r} 8 \\ 6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 9 \\ 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 7 \\ 8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 24 \\ 2 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 25 \\ 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 6 \\ 18 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 145 \\ 5 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 7 \\ 135 \\ \hline \end{array}$$

147×5      105×7      4×130      6×280



472×4    709×8    650×7    9×803

(8) つぎのわりざんをなさい。

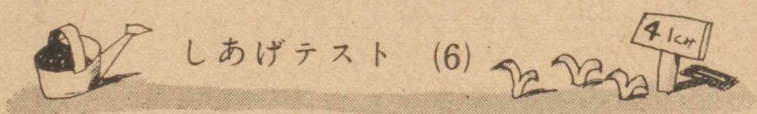
8)64    7)63    9)54    6)48    5)35  
 2)68    4)84    5)60    7)84    6)96

(9) つぎのよせざんとひきざんをなさい。

3.5    .9    1.2    .03    2.74    9.08  
 +4.2   +2.7    .4    1.05    .89    7.65  
 -----  
 +3.5   +.07   +3.01   +4.32  
  
 1.1    5.3    6.0    5.16    6.25    7.13  
 - .9   -2.8   -4.9   -1.35   -2.08   - .96  
 -----

(10) つぎの□の中は、何ですか。

8+□=1    □+1.6=3     $\frac{1}{2}+\square=1$      $\square+\frac{2}{3}=1$



しあげテスト (6)

(1) ふみ子さんは、おとうさんから100円あずかって、手紙3つと絵はがき2まいを出しにいきました。手紙には8円のきって、絵はがきには2円のきってをはって出すのです。

お金はいくらのこるでしょう。

(2) あすはふみ子さんのたんじょう日なので

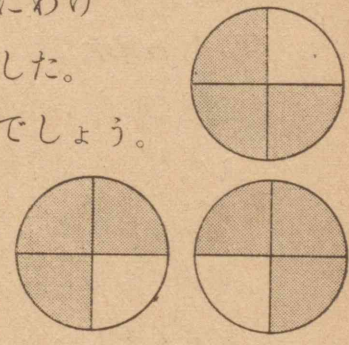
(a) おかあさんは、右のような買い物をされました。みなでいくらになりますか。

さかな	95.50円
はんべん	88.00円
のり	50.50円
しいたけ	32.80円

(b) お友だちを3人よびました。おかあさんは、パンをやいてくださるので、「小麦こを80gずつ4人分出してください。」といわれました。ふみ子さんは何g出したでしょう。

(c) りんご3こを、4人にわけなさいといってくださいました。

ふみ子さんは、どうわけたでしょう。ひとり分は、りんご1この何分のいくつですか。



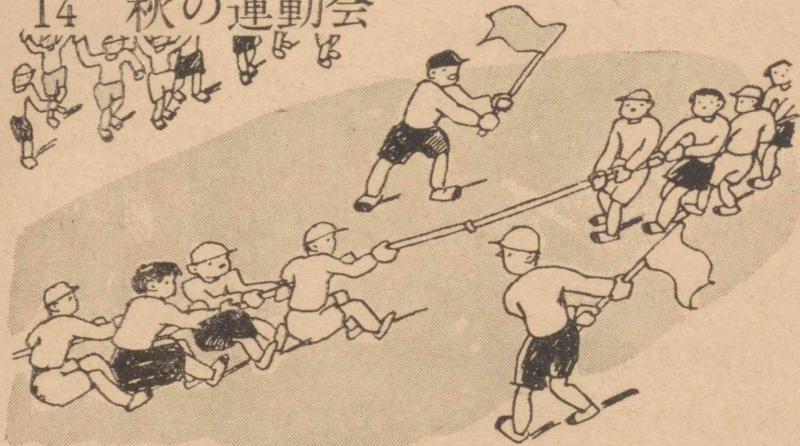
(3) つぎの計算をなさい。

(a)  $\begin{array}{r} 72 \\ -38 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 305 \\ -109 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 4072 \\ -583 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 27 \\ 83 \\ +49 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 2034 \\ 1768 \\ +905 \\ \hline \end{array}$

(b)  $\begin{array}{r} 57 \\ \times 8 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 9 \\ \times 46 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 302 \\ \times 7 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 5 \\ \times 789 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 6 \\ \times 935 \\ \hline \end{array}$

(c) 7)56    5)80    9)99    3)87    8)96

## 14 秋の運動会



この单元では、学校全体が力をあわせて運動会のけいかくをたてたり、じゅんぴをしたり、一日中ぜんぶの人が楽しむようなくふうをすることをまなびながら、2けた3けたの少しむずかしいかけざんをけんきゆうしましょう。

### じゅんぴ

まさおくんの学校では、四年以上<sup>(四年も)</sup><sub>(いれる)</sub>のかくクラスの自治会の委員と先生方とで、運動会のけいかくをたて、学校全体が力をあわせてじ

ゅんぴにとりかかりました。

(1) 一年生のたま入れに使う、赤白のたまは、四年以上のかくクラスで、赤白それぞれ15こずつ作るようになりました。

四年以上のクラスは12です。まさおくんは、みんなで赤白それぞれ何こずつできるのだろうと思って、つぎのように計算しました。

さきに2クラス分を出すと  $15こ \times 2 = 30こ$   
つぎに10クラス分は15こを10こと5こにわけて、 $10こ \times 10 = 100こ$   $5こ \times 10 = 50こ$   
みんなで、 $30こ + 100こ + 50こ = 180こ$   
赤白それぞれ180こずつできるのです。

上のことを、先生に話したら、先生は、「よく考えたね。では、もっとべんりな2けたの数のかけ方を、教えてあげよう。」といって、つぎのように教えてくださいました。



㉔ 15を12ばいするのだから、  
一けたの数をかけたと同じように2  
数をかさねて㉔のように書く。

㉕ まず2をかける。これは1け  
たのかけざんと同じで30を下に書  
きます。

㉖ つぎは12の十の位の1を、5  
とかけて五一が五で、その5を十の  
位にかさねて書き、そのつぎは15  
の十の位の1に12の十の位の1を  
かけて、一一が一で、その1を百の  
位に書きます。

これは $5 \times 10 = 50$ と $10 \times 10 = 100$ を、あわせ  
た150ですから、0がはぶかれています。

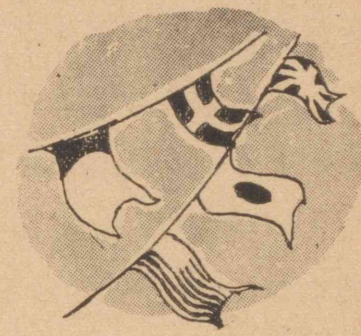
㉗ おしまいに㉕のように、30と150をよ  
せて出た180が答です。

(2) つぎのか  
けざんはこれで  
よいでしょうか。

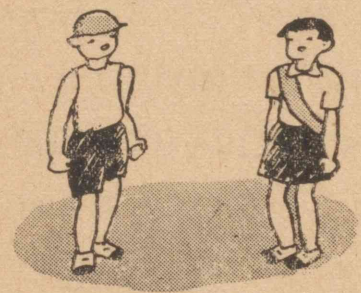
$\begin{array}{r} 28 \\ \times 32 \\ \hline 56 \\ 84 \\ \hline 896 \end{array}$	$\begin{array}{r} 19 \\ \times 45 \\ \hline 95 \\ 76 \\ \hline 855 \end{array}$	$\begin{array}{r} 34 \\ \times 52 \\ \hline 68 \\ 170 \\ \hline 1768 \end{array}$
---	---	---

(3) 会場をかざる小  
ばたも、四年以上のか  
くクラスで、35  
まいずつ作るこ  
とにしました。

$$\begin{array}{r} 35 \\ \times 12 \\ \hline 70 \\ 15 \\ \hline \end{array}$$



ぜんぶで何まいできるでしょう。



(4) ぼうし・たすき  
運動ぐつなどのほしい  
人のために、学校でま  
めとて買うことになり  
ました。

まさおくんのクラスで、も  
うしこんだ人数は右のよう  
です。

運動ぼう	47円	23人
赤白たすき	28円	17人
運動ぐつ	163円	19人

委員が、品物べつに集める  
金高を、右のように計算し  
ました。まちがいありませんか。

$\begin{array}{r} 47 \\ \times 23 \\ \hline 141 \\ 94 \\ \hline 1081 \end{array}$	$\begin{array}{r} 28 \\ \times 17 \\ \hline 196 \\ 28 \\ \hline 476 \end{array}$	$\begin{array}{r} 163 \\ \times 19 \\ \hline 1467 \\ 163 \\ \hline 3097 \end{array}$
---	--	--

それぞれいくらですか。  
(5) かけざんの答は、かける数とかけられる

$$\begin{array}{r}
 \text{数とをとりかえてかけ} \quad 19 \\
 \times 163 \\
 \hline
 57 \dots\dots 19 \times 3 = 57 \\
 114 \dots\dots 19 \times 60 = 1140 \\
 19 \dots\dots 19 \times 100 = 1900 \\
 \hline
 3097
 \end{array}$$

できましたね。(四年上 45ページ)  
 上のは(4)ばんの運動ぐつ19人分のだいをたしかめたものです。

3けたのかけざんでは、一、十の位をかけることはもうならいましたから、百の位のかけ方を考えると、九一が九の9は $9 \times 100 = 900$ だから百の位に書き、一一が一の1は $10 \times 100 = 1000$ だから千の位に書きます。よく右上の計算を考えなさい。

	47	23	19
	$\times 125$	$\times 280$	$\times 107$
(6) つぎのかけ	<u>235</u>	<u>00</u>	<u>133</u>
	94	184	00
ざんは、これでよ	<u>47</u>	<u>46</u>	<u>19</u>
	<u>5875</u>	<u>6440</u>	<u>2033</u>

いでしょうか。

(7) つぎのかけざんをなさい。

<u>36</u>	<u>40</u>	<u>583</u>	<u>209</u>	<u>28</u>	<u>24</u>	<u>31</u>
91	72	14	35	350	207	239

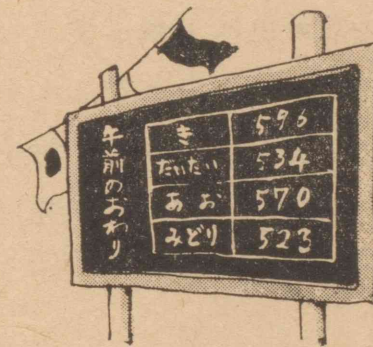
### 運 動 会

委員会で、こんどの運動会は、全生徒をき・

だいたい・あお・みどりの四色にわけて、1日中、点とりきょうそうをすることにしました。

どのきょうぎでも、一等が4点、二等が3点、三等が2点、四等が1点として、四色べつにとった点数が、つぎつぎにくわえられていくしくみなのです。

大きなけいじばんは、一つのきょうそうがすむたびに、色べつの点数を知らせてくれます。



みんなは、さいごの勝負を楽しみに、一しょうけんめいです。

(1) まさおくんのクラスは52人です。四色べつの一色は何人でしょう。

色べつ人数

(2) まさおくんのクラスの百

メートルきょうそうの色べつかく等の人数は、右のようです。このきょうそうでは、何色の点数が

	色べつ人数			
	き	だいたい	あお	みどり
一等(4点)	1	4	3	2
二等(3点)	4	0	1	2
三等(2点)	3	2	2	0
四等(1点)	1	0	3	3

一ばん多いのですか。

(3) 午前のおわりの色べつ  
点数は、前ページのけいじば

さい ごの き	き	1145
	だいたい	1098
	あ お	1207
	みどり	1063

んのおりでしたが、運動会さいごの色べつ点  
数は上のようでした。②何色が一ばんですか。

⑤あお色は午後に何点とったでしょう。

(4) つぎのかけざんをなさい。あとで2数を  
とりかえてかけて、答をたしかめなさい。

205	36	29	26	308	38
<u>47</u>	<u>218</u>	<u>310</u>	<u>40</u>	<u>19</u>	<u>207</u>

### ま と め

この単元では、つぎのことばをまなびま  
した。

(1) 運動会のけいかく、じゅんぴなど学  
校全体の人が、力をあわせてやることの楽  
しさ。

(2) 1日中全体が楽しめるように、点と  
りのしくみで運動会をやること。

(3) 2けたや3けたの数へ、2けたまた  
は3けたの数をかけるかけざん。

### れんしゅう

(1) ② まさおくんのクラスでは、運動会の  
日のおやつは、委員がせわをして、同じおかし  
にしようというので、ひとり25円ずつ集めまし  
た。みんなでいくら集ったでしょう。クラスの  
人数は52人です。

⑤ 委員たちは、店にいていろいろと物を  
えらんで、ひとり分23円ですみました。

お金はみんなで、いくらのかっていますか。

(2) 1kg 40円50銭の米が、19kg 配きゅう  
されます。かず子さんはおかあさんより早く金  
高ぜんぶを計算しようとしたが、一どでは  
むずかしいので、円と銭とにわけて、かけざん  
をし、あとでよせて出しました。

いくらになったでしょう。

(3) よせざん。

			5	58	147	2308
8	25	74	9	3	205	6943
<u>7</u>	<u>9</u>	<u>16</u>	<u>7</u>	<u>69</u>	<u>396</u>	<u>570</u>



(4) ひきざん。

$$\begin{array}{r} 975 - 632 \\ \underline{\phantom{0}9} \quad \underline{\phantom{0}25} \quad \underline{\phantom{0}406} \quad \underline{\phantom{0}9003} \\ \phantom{0}6 \quad \phantom{0}18 \quad \phantom{0}298 \quad \phantom{0}6857 \end{array}$$

(5) かけざん

$$\begin{array}{r} 0 \times 7 \quad 1 \times 8 \quad 9 \\ \underline{\phantom{0}8} \quad \underline{\phantom{0}78} \quad \underline{\phantom{0}50} \quad \underline{\phantom{0}25} \quad \underline{\phantom{0}67} \\ 23 \quad 56 \quad 78 \quad 91 \quad 82 \quad 304 \quad 257 \\ \underline{\phantom{0}14} \quad \underline{\phantom{0}21} \quad \underline{\phantom{0}32} \quad \underline{\phantom{0}43} \quad \underline{\phantom{0}54} \quad \underline{\phantom{0}6} \quad \underline{\phantom{0}8} \end{array}$$

(6) かけざん

$$\begin{array}{r} 9 \times 439 \\ \phantom{0}7 \quad \phantom{0}324 \quad \phantom{0}208 \quad \phantom{0}490 \\ \underline{\phantom{0}580} \quad \underline{\phantom{0}24} \quad \underline{\phantom{0}36} \quad \underline{\phantom{0}18} \\ 275 \quad 307 \quad 413 \quad 37 \quad 13 \quad 28 \\ \underline{\phantom{0}29} \quad \underline{\phantom{0}26} \quad \underline{\phantom{0}17} \quad \underline{\phantom{0}198} \quad \underline{\phantom{0}476} \quad \underline{\phantom{0}269} \end{array}$$

(7) わりざん  $2 \overline{)8}$   $7 \overline{)7}$   $8 \overline{)56}$   $2 \overline{)46}$

$7 \overline{)77}$   $5 \overline{)75}$   $8 \overline{)96}$   $3 \overline{)87}$   $6 \overline{)96}$   $9 \overline{)90}$

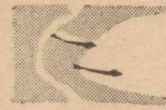
(8) つぎの分数は、どちらが大きいか。

$$\frac{3}{4} \text{ と } \frac{2}{4} \quad \frac{2}{3} \text{ と } \frac{1}{3} \quad \frac{4}{5} \text{ と } \frac{3}{5} \quad \frac{2}{6} \text{ と } \frac{3}{6} \quad \frac{3}{5} \text{ と } \frac{4}{5}$$

$$\star \frac{3}{3} \text{ と } \frac{6}{6} \quad \frac{1}{2} \text{ と } \frac{2}{4} \quad \frac{1}{4} \text{ と } \frac{1}{2} \quad \frac{1}{3} \text{ と } \frac{1}{4} \quad \frac{1}{2} \text{ と } \frac{2}{3}$$

(9) つぎの計算をなさい。

$$\begin{array}{r} 1.38^m \\ + .76 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 6.09^{\text{円}} \\ - 1.47 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 54.3^{cm} \\ + 68.7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 124.4^{km} \\ - 98.7 \\ \hline \end{array}$$



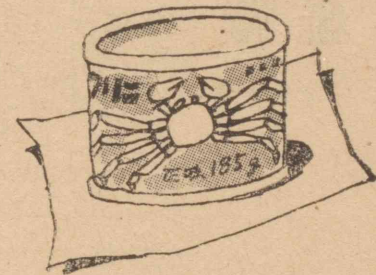
テスト (14)



(1) あけみさんは、百円さつを3まいもって、たまごを買いにいきました。1こ19円のを、15買いました。お金はいくらのこりましたか。

(2) かにのかんずめ

1この重さが225gです。25この重さは何gか。それは何kgと何gか。



(3) なかみは185gと書いてあります。あきかん25この重さは、何kgですか。

(4) つぎのかけざんをなさい。

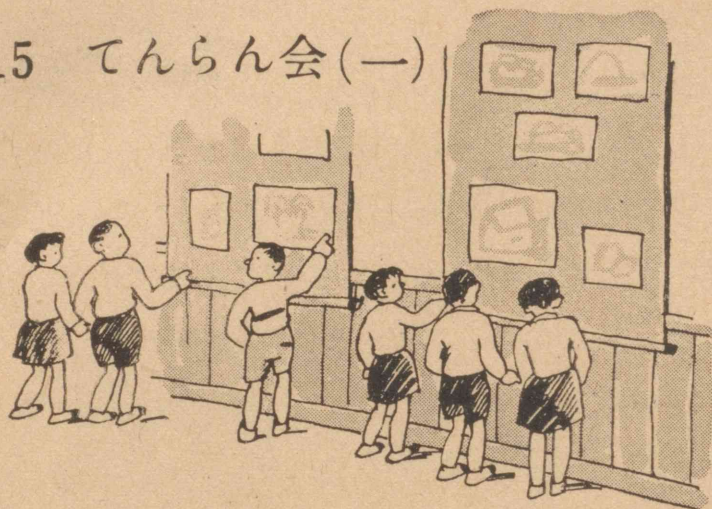
$$\begin{array}{r} 87 \quad 65 \quad 109 \quad 9 \quad 12 \quad 485 \quad 283 \\ \underline{\phantom{0}90} \quad \underline{\phantom{0}84} \quad \underline{\phantom{0}17} \quad \underline{\phantom{0}712} \quad \underline{\phantom{0}467} \quad \underline{\phantom{0}16} \quad \underline{\phantom{0}30} \end{array}$$

$$407 \times 18 \quad 267 \times 24 \quad 25 \times 269$$

(5) つぎのわりざんをなさい。

$$\begin{array}{r} 8 \overline{)56} \quad 7 \overline{)42} \quad 3 \overline{)96} \quad 6 \overline{)72} \quad 4 \overline{)92} \\ 5 \overline{)80} \quad 2 \overline{)76} \quad 4 \overline{)68} \quad 5 \overline{)95} \quad 8 \overline{)88} \end{array}$$

# 15 てんらん会(一)



この单元では、てんらん会のじゅんぴのしかた・あまりのあるわりざんとそのたしかめ方・数をならすことなどをまなびましょう。

## 委員せんきょ

まさおくんの学校では十一月二十一日から3日間でんらん会がひらかれます。みんな図画や工作のしあげに一しょうけんめいです。

会場全体のけいかくをたてるために、新しく委員がえらばれます。まさおくんのクラスでも

委員せんきょをしました。

とうひょう数のしらべは、三年のときにしたように、正の字を使って書きました。

ま	ひ	ふ	か	た	あ	と
さ	ろ	み	ず	か	け	し
お	し	子	子	し	み	お
正	正	正	正	正	正	正
正	正	正	正	正	正	正
正	正	正	正	正	正	正

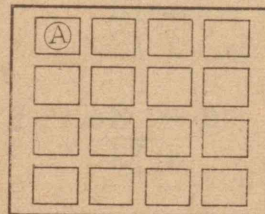
(1) それぞれ何びょうですか。

(2) だれとだれが、てんらん会の委員になったでしょう。

## 絵のてんらん

まさおくんのクラスでは、絵1まいはだれもが出すことにしました。クラスぜんぶで52人です。みんなは、その絵を台紙にどうはろうかと考えています。

たかしくんの考え 台紙の上に絵をならべて



みると、①図のように、よ

こ1列に4まい

ずつ、4列には

れることがわか

りました。

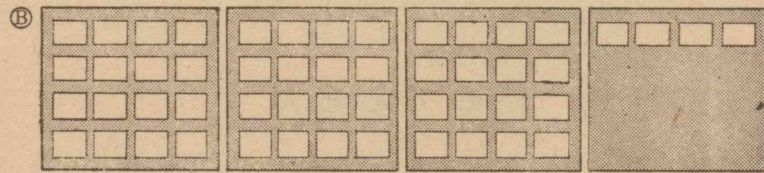
$$\begin{array}{r} 13 \\ 4 \overline{) 52} \\ \underline{4} \\ 12 \\ \underline{12} \\ 0 \end{array}$$

それで、52まいは  $52 \div 4$  で、13列になります。

台紙1まいには4列はれるのですから、 $13 \div 4$  で、答が3で1あまりです。

$$\begin{array}{r} 3 \\ 4 \overline{)13} \\ \underline{12} \\ 1 \end{array}$$

ですから台紙3まいには4列はり、あまりの1列はほかの1まいの台紙にはればよいと思います。



### あまりのあるわりざん

たかしくんの考えをきいていた先生は、「わりざんには、上のように、わりきれないであまりのすることが多いのです。そのときには②のように書きます。しかし、なれてきたらあたまの中で考えて、書くには①や③のように、はぶいてもよいのです。」

②  $\begin{array}{r} 3 \text{あまり} 1 \\ 4 \overline{)13} \\ \underline{12} \\ 1 \end{array}$

①  $\begin{array}{r} 3 \text{あまり} 1 \\ 4 \overline{)13} \\ \underline{12} \end{array}$

③  $\begin{array}{r} 3 \text{あまり} 1 \\ 4 \overline{)13} \end{array}$

「あまりは、わる数より小さいはずですね。」

あまりのあるわりざんの答のたしかめ方を話しましょう。

答にわる数をかけ、それにあまりをよせた数が、わられた数と同じになればよい。

15あまり4 たしかめ

$$\begin{array}{r} 5 \overline{)79} \\ \underline{5} \\ 29 \\ \underline{25} \\ 4 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 15 \\ \times 5 \\ \hline 75 \\ + 4 \\ \hline 79 \end{array}$$

79÷5ならば、答は15であまりは4だから、左のように  $15 \times 5 + 4 = 79$  でたしかめられる。」と教えてくださいました。

(1) 右のわりざんと、たしかめ方はたしあいでしうか。

$$\begin{array}{r} 10 \text{あまり} 3 \\ 8 \overline{)83} \\ \underline{8} \\ 3 \\ \underline{0} \\ 3 \\ \underline{10} \\ 80 \\ \underline{+ 3} \\ 83 \end{array}$$

(2) つぎのわりざんをし、答をたしかめなさい。

$2 \overline{)99}$	$7 \overline{)75}$	$8 \overline{)98}$
$3 \overline{)87}$	$6 \overline{)65}$	$5 \overline{)80}$
$9 \overline{)96}$	$4 \overline{)86}$	$7 \overline{)98}$
$3 \overline{)62}$	$8 \overline{)95}$	$6 \overline{)83}$

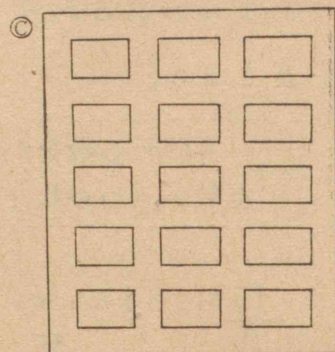
ふみ子さんの考え つぎのページの③図のように、台紙をたてながにしてならべてみると、よこ1列に3まいずつ、5列にはれます。

すると、52まいは、 $52 \div 3$  で、17列で1まい

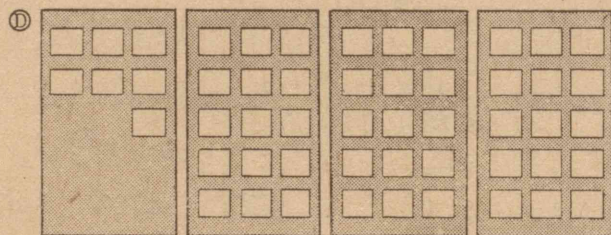
あまります。

$$\begin{array}{r} \text{e)} \\ 3 \overline{)52} \\ \underline{3} \\ 22 \\ \underline{21} \\ 1 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \text{f)} \\ 5 \overline{)17} \\ \underline{15} \\ 2 \end{array}$$



台紙1まいに5列ならびますから、 $17 \div 5$  で、台紙3まい分と、2列あまります。



この2列と、さきにあまった1まいとを、ほかの1まいの台紙にはればよいと思います。

(1) ①図の絵の数は、ぜんぶで52まいになりますか。

(2) つぎのわりざんをし答をたしかめなさい。

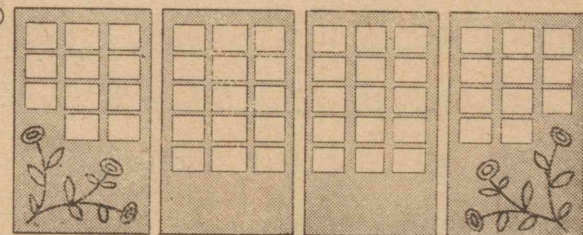
$$\begin{array}{l} 4 \overline{)83} \quad 7 \overline{)69} \quad 2 \overline{)77} \quad 5 \overline{)65} \quad 8 \overline{)89} \quad 3 \overline{)78} \\ 6 \overline{)95} \quad 9 \overline{)92} \quad 4 \overline{)59} \quad 7 \overline{)86} \quad 5 \overline{)82} \quad 8 \overline{)91} \end{array}$$

### ならした方が見よい

いままで、じっと考えていた、かず子さんとまさおくんから、つぎのような話が出ました。

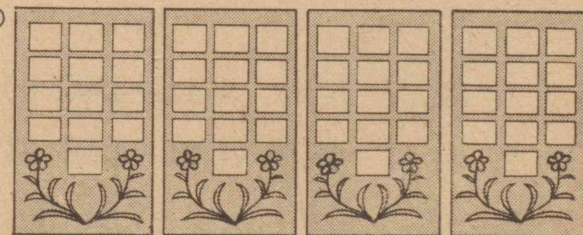
かず子「①図のようでは、1まいの台紙だけに絵が7まいでへんだから、右と左の台紙が同じになるように、 $15 + 7 = 22$   $22 \div 2 = 11$  として、11まいずつ②図のようにはり、あいた所にはも

ようを書いたらよいと思います。」



まさお

「ぼくは絵ぜんぶを四つにわ



けて、 $15 + 15 + 15 + 7 = 52$   $52 \div 4 = 13$  だから、どの台紙にも③図のように13まいずつはり、あいた所にはもようを書けば見よいと思います。」

ふたりの話をきいていた先生は、  
「どちらもりっぱな考えです。ふたりの考えの  
ように、いくつかのちがった数を、みんな同じ  
数にそろえることを、**ならす**といいます。

地面のでこぼこをなおして、平らにすること  
を、地ならしといいますね。これと同じようない  
みです。」と話してくださいました。

(1) あけみさんは、八月に35円・九月に27  
円・十月に20円ちょきんしました。あけみさん  
のちょきんは、ひと月ならしていくらですか。

(2) あきらくんは、3回の算数テストで、9点・  
8点・10点をとりました。ならして何点ですか。

(3)           a                   b                   c

1.  $43.17 - 6.79$      $6.44 - 4.48$      $55.55 - 34.45$

2.  $94.87 - 47.58$      $75.21 - 4.68$      $81.83 - 64.78$

3.  $6.39 + 35.07$      $45.16 + 7.84$      $80.21 - 4.23$

(4) つぎの計算をし、答をたしかめなさい。

$$\begin{array}{r} 38 \\ \times 2 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 104 \\ \times 8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 237 \\ \times 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 3 \overline{)23} \\ \underline{6} \\ 17 \\ \underline{21} \\ 6 \end{array} \quad \begin{array}{r} 7 \overline{)39} \\ \underline{14} \\ 25 \\ \underline{21} \\ 4 \end{array} \quad \begin{array}{r} 5 \overline{)84} \\ \underline{10} \\ 34 \\ \underline{35} \\ 1 \end{array}$$

## ま と め

この単元では、つぎのことをまなびまし  
た。

(1) とうひょう数などをしらべるとき、  
正の字を使って、5ずつかぞえるとべんり  
なこと。

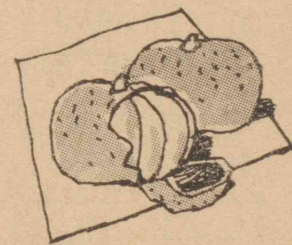
(2) てんらん会するとき、台紙へ絵などを、  
いくまいもはるときのくふう。

(3) あまりのあるわりざんと、その答の  
たしかめ方。

(4) ならすこと。

## れんしゅう

(1) ひろしくんがかぞえ  
た5このみかんの、ふくろ  
の数は、10, 8, 11, 7, 9



でした。ならして1こいくふくろですか。

(2) としおくんのクラスは56人、四年のほか  
の2クラスは、51人と55人です。ならして1  
クラス何人といえますか。

(1) つぎのわりざんをし、答をたしかめなさい。

$$\begin{array}{l} 3\overline{)19} \quad 6\overline{)27} \quad 9\overline{)66} \quad 4\overline{)34} \quad 7\overline{)53} \quad 2\overline{)9} \\ 9\overline{)97} \quad 6\overline{)79} \quad 3\overline{)68} \quad 8\overline{)59} \quad 5\overline{)74} \quad 2\overline{)93} \\ 7\overline{)83} \quad 4\overline{)66} \quad 9\overline{)90} \quad 3\overline{)84} \quad 8\overline{)91} \quad 6\overline{)98} \\ 5\overline{)67} \quad 2\overline{)46} \quad 7\overline{)89} \quad 4\overline{)87} \quad 6\overline{)82} \quad 7\overline{)69} \end{array}$$

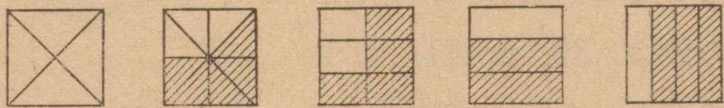
(5) つぎの□の中は、いくつですか。

$$\begin{array}{r} 2\Box \\ +\Box 8 \\ \hline 43 \end{array} \quad \begin{array}{r} \Box 0 \\ -2\Box \\ \hline 14 \end{array} \quad \begin{array}{r} 2\Box \\ \times 8 \\ \hline 1\Box 4 \end{array} \quad \begin{array}{r} 8\text{あまり}\Box \\ 7\overline{)5\Box} \\ \Box 6 \\ \hline 3 \end{array} \quad \begin{array}{r} 1\Box\text{あまり}2 \\ 5\overline{)77} \\ \Box \\ \Box \\ \hline 25 \\ 2 \end{array}$$

(5) つぎは+・-・×・÷に気をつけなさい。

- ①  $5+6+8+17+9$     ②  $55+56+938+4658$   
 ③  $87.6+9.79$     ④  $903.83-793.5$     ⑤  $68\times 59$   
 ⑥  $74\times 69$     ⑦  $8\times 107$     ⑧  $95\div 7$     ⑨  $23\times 40$   
 ⑩  $73\div 4$     ⑪  $90\div 8$     ⑫  $23\times 9+7$     ⑬  $9\times 0$

(6) かげの所は、それぞれ何分のいくつか。



(7) 下の円のどれかに、 $\frac{4}{5}$ ,  $\frac{3}{8}$ ,  $\frac{5}{6}$ ,  $\frac{2}{3}$ ,  $\frac{3}{4}$  .....  
 をかけてあらわしなさい。



テスト (15)



(1) 50円もっていくと、9円のノートが、いくさつ買えて、いくらのこりですか。

(2) 大きな、きゅうしょく用のやかんに、きゅうにゆうが、4.7lはいつています。ひとりに3dlずつくばったら、何人にあげられて、どれほどのこりですか。

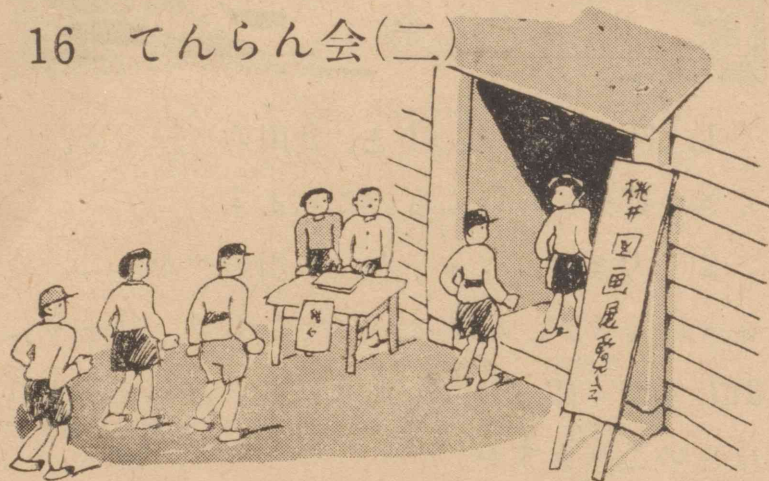
(3) つぎのわりざんをなさい。

$$\begin{array}{l} 4\overline{)36} \quad 7\overline{)56} \quad 5\overline{)40} \quad 8\overline{)64} \quad 3\overline{)27} \\ 6\overline{)48} \quad 9\overline{)72} \quad 7\overline{)42} \quad 2\overline{)20} \quad 4\overline{)32} \\ 5\overline{)43} \quad 8\overline{)59} \quad 3\overline{)26} \quad 6\overline{)47} \quad 9\overline{)68} \\ 4\overline{)30} \quad 7\overline{)60} \quad 2\overline{)19} \quad 5\overline{)38} \quad 8\overline{)55} \end{array}$$

(4) つぎのわりざんは答のたしかめもなさい。

$$\begin{array}{l} 3\overline{)57} \quad 6\overline{)84} \quad 9\overline{)90} \quad 4\overline{)76} \quad 3\overline{)39} \\ 7\overline{)91} \quad 2\overline{)78} \quad 5\overline{)65} \quad 8\overline{)96} \quad 3\overline{)81} \\ 6\overline{)75} \quad 9\overline{)98} \quad 4\overline{)77} \quad 7\overline{)94} \quad 2\overline{)83} \\ 5\overline{)86} \quad 8\overline{)95} \quad 3\overline{)65} \quad 6\overline{)93} \quad 9\overline{)96} \end{array}$$

## 16 てんらん会(二)

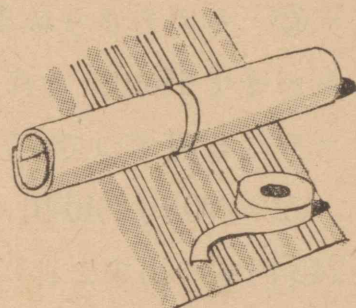


この単元では、てんらん会に使った、ひ用の計算や、見に来た人数のしらべをしながら、3けたの数を1けたの数でわるわりざんをまなびましょう。

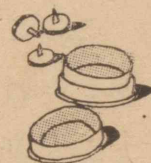
### 材料のひ用

(1) 台紙・紙テープ・がびょうなど、かざりつけの材料は、四年の3クラス分をまとめて買いました。その代いはみんなて735円でした。

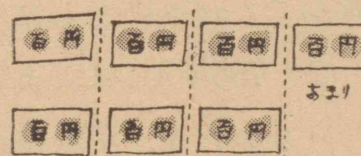
3クラスの使った材料のぶんりょうは、だいたい同じでしたから、ひ用も3クラスで等分して出すことになりました。



てんらん会委員のまさおくんたちは、 $735 \text{円} \div 3$  を百円さつ・十円さつ・一円さつの図を書いて、つぎのように考えました。

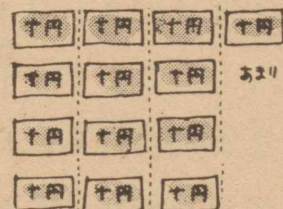


② まず700円は、百円さつ7まいだから、これを三つにわ



けると、1クラス分200円ずつで、百円あまる。

③ そのあまりの100円と735円の30円とをあわせた130円は、十円さつ13まいだから、これを三つにわけると、1クラス分は40円ずつで十円あまる。



◎ そのあまりの10円と、735円の5円とを  
あわせて15円、それを三つにわけると、1クラ  
ス分は5円ずつです。

④ 200円+40円+5円=245円 1クラス  
245円ずつ出すことになります。

このことを先生に話すと、先生は、「よく考え  
ましたね。その考え方がもとになって、つぎの  
ような計算のしかたが、できたのです。」

と、3けたの数のわりさんのしかたを、  
教えてくださいました。

③  $735 \div 3$  は、まず700を3に  
わけのだが、700は百のかたまり  
が7あるのだから、それを3にわけると、  
三二が六で、答は百のかたまりが2で200、あ  
まりは百のかたまりが1で100です。

④ あまりの100は百のかたまりの  
ままでは、3にわけられないから、十  
のかたまり10と考え、それへ735の  
30をおろしてあわせると、十のかたま

$$\begin{array}{r} 2 \\ 3 \overline{)735} \\ \underline{6} \\ 1 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 24 \\ 3 \overline{)735} \\ \underline{6} \\ 13 \\ \underline{12} \\ 1 \end{array}$$

りが13になる。その13を3にわけると、三四  
十二で、答は十のかたまりが4で40あまりは  
十のかたまりが1で10になる。

◎ そのあまりの10に、735の5  
をおろしてあわせると15になる。  
これを3にわけると、三五十五で  
答は5でわりきれます。

$$\begin{array}{r} 245 \\ 3 \overline{)735} \\ \underline{6} \\ 13 \\ \underline{12} \\ 15 \\ \underline{15} \end{array}$$

④ 答は245となります。

この計算もなれてきたら、

⑤ ⑥ ⑦  
⑤のように、かんたんに書いた  
方がよいのです。(四年上ッ)

$$\begin{array}{r} 245 \\ 3 \overline{)735} \\ 11 \end{array} \quad \begin{array}{r} 245 \\ 3 \overline{)735} \end{array}$$

(2) つぎのわりさんをなさい。

$$\begin{array}{l} 3 \overline{)936} \quad 2 \overline{)846} \quad 5 \overline{)725} \quad 7 \overline{)812} \quad 6 \overline{)774} \\ 8 \overline{)896} \quad 3 \overline{)735} \quad 4 \overline{)728} \quad 2 \overline{)578} \quad 3 \overline{)591} \end{array}$$

### 見に来た人数

てんらん会は、毎日午前九時から午後四時ま  
ででした。まさおくんたちのクラスでは、あん  
ないがかり・お茶のかかりなどのほかに、自分



たちの教室へ見にきた人数をしらべるかかりを作りました。かかりになったひろしくんたちは、つぎのようにしらべ方をくふうしました。

㊤ 前と後の両方の入口に1人ずつ。

㊦ 両方とも、はいつてくる人数だけ、正の字を使ってかぞえる。

㊧ つかれるから、1時間でこうたいする。

㊨ あとで、1日にならした人数や1時間にならした人数をしらべる。

(1) 右の表は、はじめの日のしらべです。ひろしくんたちは、午前中1時間ならして何人きたかを、つぎ

のように計  

$$\begin{array}{r} 112 \\ 137 \\ + 72 \\ \hline 321 \\ 3 \overline{)321} \\ \underline{21} \\ 21 \end{array}$$
 算しました。  
 このわり

11月21日		
時	間	人数
午	9 <sup>時</sup> ~10 <sup>時</sup>	112
	10~11	137
前	11~12	72
午	0~1	18
	1~2	65
	2~3	87
後	3~4	35

さんのしかたを、56ページの  $735 \div 3$  のように、せつめいしてみましよう。

(2) 午後は1時間ならして何人きたと、いったらよ  
 いでしょう。

$$\begin{array}{r} 18 \\ 65 \\ 87 \\ + 35 \\ \hline 205 \end{array} \quad \begin{array}{r} 51 \text{あまり} 1 \\ 4 \overline{)205} \\ \underline{20} \\ 5 \\ \underline{4} \\ 1 \end{array}$$

(3) 22日には 218 人、  
 23日には 253 人きました。3日間に1日ならして、およそ何人きたことになりますか。

(4) つぎのわりざんをし、答をたしかめなさい。

- ㊤  $4 \overline{)812}$     ㊦  $8 \overline{)816}$     ㊧  $3 \overline{)705}$     ㊨  $7 \overline{)742}$     ㊩  $6 \overline{)654}$   
 ㊪  $5 \overline{)375}$     ㊫  $6 \overline{)432}$     ㊬  $7 \overline{)594}$     ㊭  $4 \overline{)264}$     ㊮  $8 \overline{)448}$   
 ㊯  $7 \overline{)962}$     ㊰  $2 \overline{)379}$     ㊱  $5 \overline{)539}$     ㊲  $3 \overline{)283}$     ㊳  $9 \overline{)967}$

### ま と め

この単元では、つぎのことをまなびました。

- (1) きょうどうで買った物のひ用を、同じようにわけて出しあうこと。
- (2) てんらん会を見にきた人数をしらべて、1日や1時間にならしてみること。
- (3) 3けたの数を1けたの数でわるわりざんのしかた。

## れんしゅう

(1) まさおくんたちの室へ21日午後、てんらん会を見にきた人は、1時間ならしておよそ何人でしたか。(58ページ)

(2) まさおくんたち4人で作って、てんらん会に出した学校のもけいにかかったひ用は、右の表のようです。4人で同じに出します。ひとりいくらですか。

しな物	数	一つのねだん
ボール紙	3	35円
ガラ紙(大)	2	6円
色紙(大)	9	7円
のり(かん入)	4	12円

(3) つぎのわりざんをし答をたしかめなさい。

$$2 \overline{)127} \quad 5 \overline{)355} \quad 8 \overline{)795} \quad 3 \overline{)248} \quad 6 \overline{)583}$$

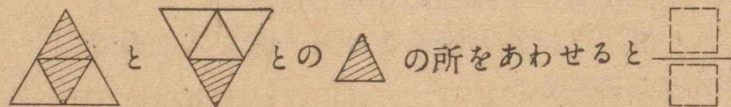
$$9 \overline{)691} \quad 4 \overline{)347} \quad 7 \overline{)528} \quad 5 \overline{)813} \quad 8 \overline{)994}$$

$$3 \overline{)777} \quad 6 \overline{)806} \quad 5 \overline{)766} \quad 2 \overline{)607} \quad 7 \overline{)876}$$

$$4 \overline{)634} \quad 9 \overline{)918} \quad 2 \overline{)719} \quad 8 \overline{)976} \quad 6 \overline{)872}$$

$$(4) .5m + 2.17m + 18.69m \quad 22.8cm - 9.7cm$$

$$51.7kg + 9kg + 68kg + 3.5kg \quad 7.2kg - .8kg$$



## テスト (16)



(1) おかあさんが、ふみ子さんと、お友だち3人とに、459cm あったぬののテープを、同じ長さにきってくださいました。ひとり分は何cmで、あまりは何cm でしょう。

(2) 100円で1こ7円のみかんは、何こ買うことができますか。何円のこりますか。

(3) まさおくんの学校の三・四年生307人が遠足にいきました。帰りはバス4台に、なるべく同じ人数にわかれてのりたいたいのです。

どのようにわかれてのったらよいでしょう。

(4) つぎのわりざんをなさい。

$$(a) 7 \overline{)63} \quad 9 \overline{)81} \quad 8 \overline{)96} \quad 4 \overline{)844} \quad 6 \overline{)588}$$

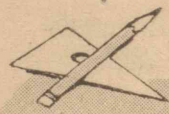
$$3 \overline{)258} \quad 4 \overline{)432} \quad 7 \overline{)574} \quad 2 \overline{)718} \quad 8 \overline{)736}$$

$$(b) 9 \overline{)534} \quad 6 \overline{)325} \quad 7 \overline{)528} \quad 8 \overline{)725} \quad 2 \overline{)513}$$

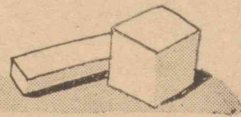
$$5 \overline{)527} \quad 3 \overline{)134} \quad 4 \overline{)198} \quad 7 \overline{)609} \quad 8 \overline{)693}$$

$$(c) 2 \overline{)357} \quad 3 \overline{)791} \quad 6 \overline{)718} \quad 9 \overline{)988} \quad 5 \overline{)521}$$

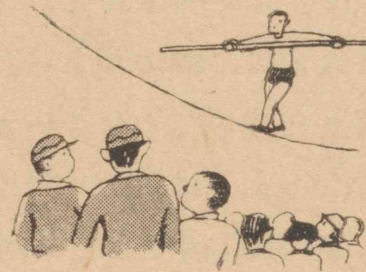
$$4 \overline{)809} \quad 7 \overline{)826} \quad 8 \overline{)926} \quad 6 \overline{)759} \quad 7 \overline{)807}$$



これまでのれんしゅう



(1) まさおくんたち  
3人はサーカスを見に  
いき、それぞれつぎの  
ようにお金をはらいま  
した。



○まさお	電車ちん	3人分	90円
○ひろし	にゆうじょうりょう	3人分	135円
○あきら	絵はがき	3人分	75円

(2) ① ぜんぶのひ用は、いくらですか。

(2) ② ならしてひとり分は、いくらですか。

☆ ㉔ 帰つてから、お金をやりとりして、3人とも出した金  
高を同じにしました。どのようにやりとりしたでしょう。

(2) ③ かず子さんの1歩は、およそ  $60\text{cm}$   
です、橋の長さを歩そくするために歩いたら、  
107歩ありました。橋の長さは何ほどですか。

(2) ④ かず子さんは、もう少しただしくはかろ  
うと思っておよそ  $1\text{m}$  のぼうで何回あるかをし  
らべました。67回とあとぼうの半分ぐらいでし

たので、ぼうにしるしをつけて家に帰りました。  
ものさしではかって見ると、ぼうは  $96\text{cm}$ 、さ  
いごの半分ぐらいの長さは、 $57\text{cm}$  でした。

こんどは橋の長さは、何ほどになりましたか。

☆ ㉔ 橋の長さは、およそ何  $m$  といえますか。

(3) つぎのかけざんをし、答をたしかめなさ  
い。

$$\begin{array}{r} 20 \\ \underline{30} \end{array} \quad \begin{array}{r} 24 \\ \underline{40} \end{array} \quad \begin{array}{r} 30 \\ \underline{21} \end{array} \quad \begin{array}{r} 3 \\ \underline{320} \end{array} \quad \begin{array}{r} 8 \\ \underline{109} \end{array} \quad \begin{array}{r} 179 \\ \underline{5} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 69 \\ \underline{3} \end{array} \quad \begin{array}{r} 8 \\ \underline{63} \end{array} \quad \begin{array}{r} 4 \\ \underline{178} \end{array} \quad \begin{array}{r} 45 \\ \underline{21} \end{array} \quad \begin{array}{r} 57 \\ \underline{15} \end{array} \quad \begin{array}{r} 49 \\ \underline{19} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 405 \\ \underline{15} \end{array} \quad \begin{array}{r} 107 \\ \underline{92} \end{array} \quad \begin{array}{r} 218 \\ \underline{29} \end{array} \quad \begin{array}{r} 19 \\ \underline{318} \end{array} \quad \begin{array}{r} 47 \\ \underline{186} \end{array} \quad \begin{array}{r} 45 \\ \underline{118} \end{array}$$

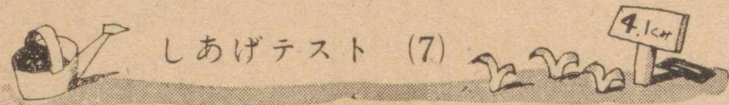
$$\begin{array}{r} 68 \\ \underline{36} \end{array} \quad \begin{array}{r} 79 \\ \underline{68} \end{array} \quad \begin{array}{r} 87 \\ \underline{76} \end{array} \quad \begin{array}{r} 38 \\ \underline{52} \end{array} \quad \begin{array}{r} 39 \\ \underline{207} \end{array} \quad \begin{array}{r} 28 \\ \underline{327} \end{array}$$

(4) つぎのわりざんをし、答をたしかめなさ  
い。

$$2)\overline{59} \quad 5)\overline{68} \quad 8)\overline{99} \quad 3)\overline{186} \quad 6)\overline{426} \quad 9)\overline{459}$$

$$4)\overline{867} \quad 2)\overline{695} \quad 5)\overline{579} \quad 8)\overline{928} \quad 3)\overline{805} \quad 6)\overline{813}$$

$$9)\overline{979} \quad 4)\overline{807} \quad 7)\overline{888} \quad 5)\overline{547} \quad 8)\overline{697} \quad 7)\overline{907}$$



しあげテスト (7)

(1)  $1\text{km}$  を 19 分で歩く人は、 $15\text{km}$  を歩くのに何分かかるでしょう。

(2) みよ子さんのクラスは 48 人です。茶話会にみかんをひとはこ買ってわけたら、ひとりに 3 こずつあって、5 このこりました。

1 はこに、みかんはいくつあったのですか。

(3) 1 へりの長さ  $109\text{cm}$  のボール紙から、長さ  $8\text{cm}$  のカードを切りとるのです。カードが何まいできて、どれだけのこりますか。

(4) つぎの計算をして、答をたしかめなさい。

$$\begin{array}{r} 46 \\ \times 78 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 78 \\ \times 18 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 64 \\ \times 45 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 98 \\ \times 67 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 96 \\ \times 48 \\ \hline \end{array}$$

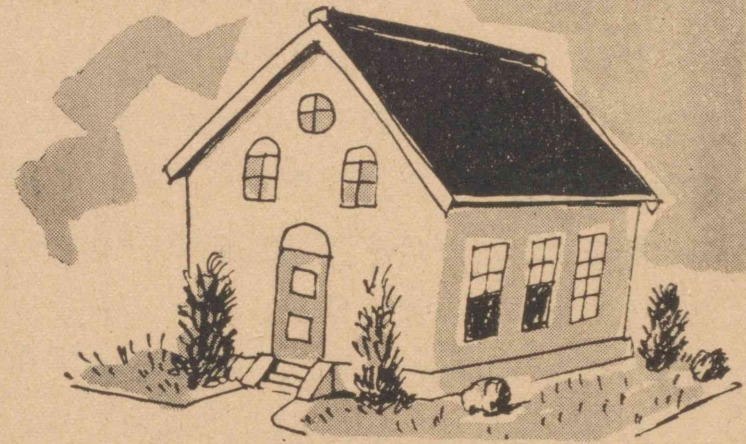
$$\begin{array}{r} 84 \\ \times 105 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 706 \\ \times 12 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 118 \\ \times 76 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 23 \\ \times 308 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 107 \\ \times 43 \\ \hline \end{array}$$

(5) つぎの計算をして、答をたしかめなさい。

$$2 \overline{)117} \quad 7 \overline{)384} \quad 5 \overline{)549} \quad 3 \overline{)746} \quad 9 \overline{)978}$$

$$8 \overline{)589} \quad 6 \overline{)226} \quad 4 \overline{)239} \quad 5 \overline{)145} \quad 6 \overline{)239}$$

17 図書館のもけい



この单元では、図書館のもけいを作りながら、正方形・長方形・三角形・円・角についてけんきゆうし、コンパスや三角定木を使ってもようをくふうしましょう。

じゅんび

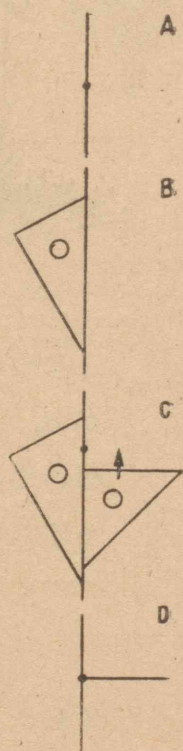
まさおくんたちは、自分の町に新しくできた美しい図書館のもけいを作ろうと思いました。

まず上のように写生しましたが、てんらん会するとき、学校のもけいの図を書くのにくしんし

たことを思い出しました。それで、こんどは前もって、直角のただし書き方やコンパスのただし使い方を、先生におたずねしました。

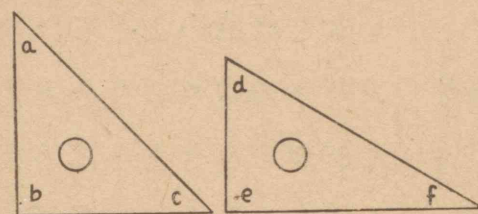
先生はつぎのように教えてくださいました。

**直角の書き方** はじめAのように直線をひき、直角を書く場所に点をうちます。つぎはBのように、三角定木の一つのへりを、たたく直線にあわせて動かないようにおさえる。こんどは、Cのように、ほかの三角定木の直角のところをすべらせて点までもって行って、直線をひくと、Dのようにただし直角が書けます。



**大きい角と小さい角** つぎに三角定木のかどを見なさい。直角のかどは、どれとどれですか。ほかのかどは、直角とはどちらがいますか。

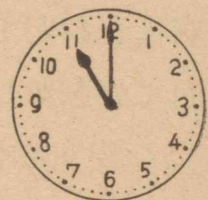
三角定木のかどのように、2本の直線がへり



になってできるすみのことを<sup>かく</sup>角といいます。

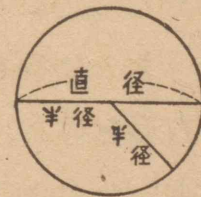
その2本の直線のひらき方の大きいのを**大きい角**、小さいのを**小さい角**といいます。三角定木の**一ばん**大きい角はどれで、**一ばん**小さい角はどれですか。かさねてくらべてごらんください。

十一時の時、とけいの2本のはりは、小さい角を作っていますが、それから時間がたつと、はりのひらきは、だんだんひろくなりますから、2本のはりの作る角は、だんだん大きくなります。

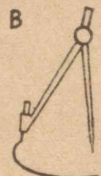
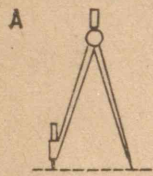


**コンパスの使い方**

円のさしわたしのことを**直径**といい、その中心でわけられた半分を**半径**といいます。



直径8cmの円は、コンパスを、半径の長さの4cmにひらいて書きます。



はじめAのように、コンパスのはりのさきとえんぴつのはりのさきとをそろえ、ものさしにあてて半径の

長さにひらきます。

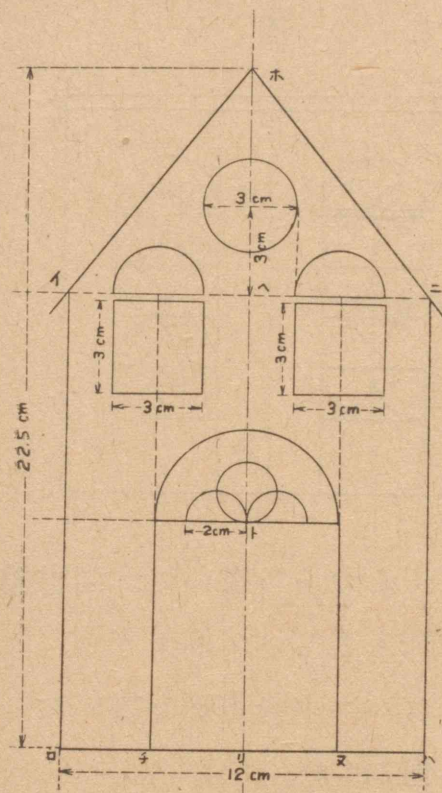
中心のはりを、ずれないようにとめて、えんぴつの方を、左手前からとけいのはりのように右にまわして書きます。まわすとき、すすむ方向に少しかたむけると、書きよくなります。

### 図書館の正面

まさおくんたちは、写生画をもとにして、つぎのページのように、図書館の正面の図を書きました。この図をしらべてみましょう。

(1) ひろしくんたちは、はじめイロハニの長方形を書き、それからだんだんほかのところを書いた。よこ(ロハ)を何cmに書いたか。

(2) 高さ(ホリ)はへとトで3等分してある。入口の高さは、全体の高さの何分のいくつか。



(これはひろしくんの書いた  
図をちぢめて書いたのです)

(5) 円と半円(円の半分)は、それぞれいくつあるか。それぞれの半径は何cmか。それぞれの中心の場所は、どうしてきめるか。

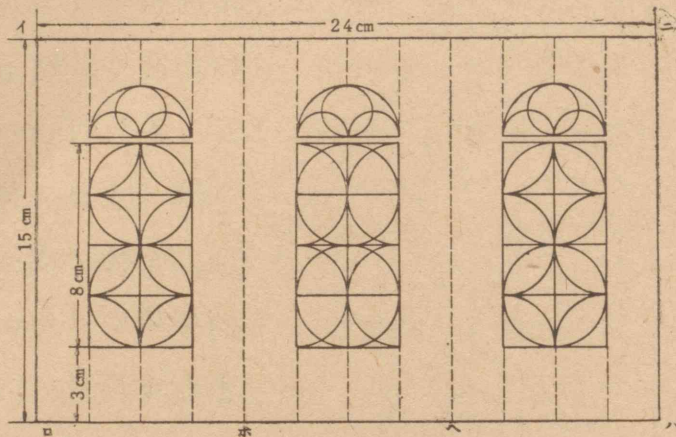
(6) 私たちも、この図やつぎのよこの面の図をボール紙に書いて、もけいを作ってみよう。

全体の高さは何mmか。すると入口の高さは何mmか。また何cmか。

(3) イロの長さは、全体の高さの何分のいくつか。またそれは、入口の高さの何ばいか。

(4) 入口のはば(チヌ)は、全体のはば(ロハ)の何分のいくつか。またそれは何cmか。

## よこの面



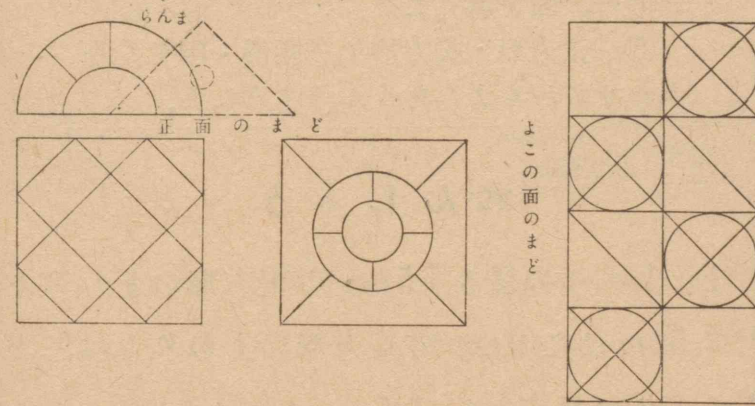
上の図は、ひろしくんたちの書いた、図書館のよこの面です。これもしらべてみよう。

- (1) はじめに、イロハニの長方形を書いた。たて・よこそれぞれ何 *cm* か。
- (2) よこはホ・へで3等分してある。ホへはよこ全体の何か。それは何 *cm* か。  
まどのはばはホへの何分の何か、何 *cm* か。  
☆まどのはばは、よこ全体の何分の何か。
- (3) まどは正方形二つで、できている。まどの高さは何 *cm* か。

- (4) らんまの円と半円の半径は、それぞれ何 *cm* か。それぞれの中心は、どうしてきめるか。
- (5) まどの円と半円の半径は、何 *cm* か。それぞれの中心は、どこどこか。

## まどのくふう

- (1) ひろしくんたちは、まどのかざりを、下のように、いろいろとくふうしてみました。



私たちもこの図を書いてみよう。

- (2) まどには、きれいな色ガラスがはまっています。私たちもいろいろくふうして、美しい色のもようにしていきましょう。

## ま と め

この单元では、つぎのことをまなびました。

- (1) ただしい直角・正方形・長方形の書き方。
- (2) コンパスの使い方と直径・半径について。
- (3) 角について。
- (4) ボール紙でたてもののもけいを作るために、図を書くこと。
- (5) 正方形・長方形・三角形・円をくみあわせて、もようをくふうすること。

## れんしゅう

- (1) 1へりの長さ  $7.5\text{cm}$  の正方形のまわりと、たて  $5\text{cm}$  よこ  $9\text{cm}$  の長方形のまわりとは、どちらがどれほど長いでしょう。
- (2) 正方形では、となりあったへりの長さが  ですが、長方形では、となりあったへりの長さが、 ます。 の中へことばを入れなさい。

- (3) つぎの?は、どんなかたちでしょう。

上から見ると

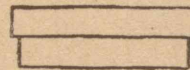
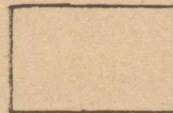
まよこから見ると

ななめから見ると

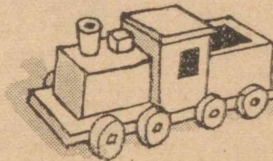
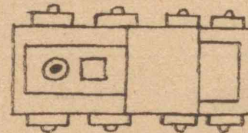
A



B



C



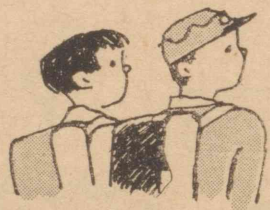
テスト (17)



- (1) 1へりが  $8.5\text{cm}$  の正方形をただしく書きなさい。そのまわりは何  $\text{cm}$  ですか。
- (2) たて  $16\text{cm}$ 、よこ  $8\text{cm}$  の長方形を書き、それをいろいろに4等分してごらんなさい。
- (3) 直径・半径は、それぞれ何のことですか。
- (4) 正方形・長方形・三角形・円などを使ったもようを、二つ書き、色もぬりなさい。



## 18. 火さいよぼう週間



この单元では、火事の回数や、げんいんのしらべをグラフにあらわしてみましよう。また、日なたと日かげの温度のちがいをしらべましよう。

### 火 事

十二月一日から、火さいよぼう週間でした。まさおくんたちは、自分の家では、どんなに火さいよぼうに気をつけているかしらべたり、ポスターを作って、方方にはったりしました。

消防署の人の話も聞きました。つぎのグラフや表は、その話の中に出てきた、まさおくんの

県のきょ年の火事の回数しらべです。

(1) 右のぼうグラフは、月別の回数です。1目は2回です。

㉑ 毎月の回数を読みなさい。

㉒ 回数の多いのは、いつごろですか。

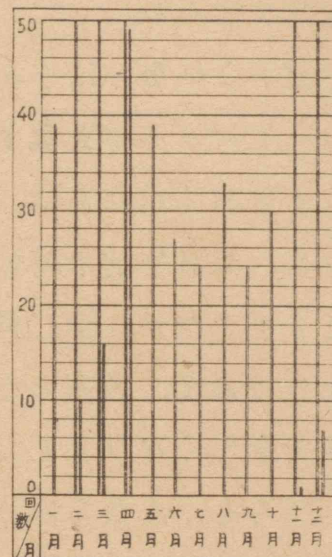
少ないのは、いつごろですか。

㉓ これを、折れ線グラフになおしなさい。

(2) 右の表は、げんいん別の回数しらべです。

㉔ 多い方から、げんいんをじゅんにいいなさい。

子どもの火遊びは何ばんめですか。こたつからでた火事は何ばんめですか。気をつけなければ



げんいん	回数
つけ火	36
取りばい	39
子どもの火遊び	48
たき火	4
えんとつ	32
かまど	56
こたつ	43
のこり火	72

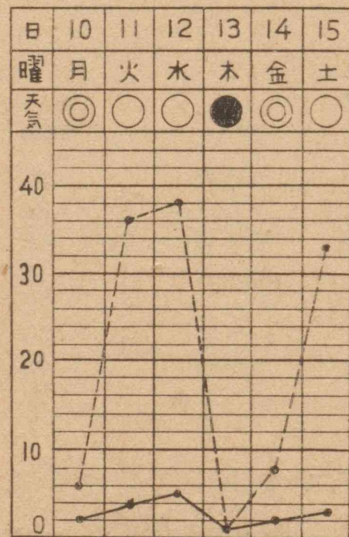
なりませんね。

① これを、ぼうグラフに書きなさい。

### ひなたぼっこ

まさおくんたちは、十月の身体けんさのころから、毎日午前十時の教室の温度グラフを書い  
てきましたが、十二月になってストーブを使い  
だしたので、教室のしぜんの温度をはかること  
ができなくなりました。

ひろしくんたちは、先生と相談して、午前十  
時から 30 分間、南がわの日あたりのよいはめと、



北がわの日かげのは  
めとに、温度計をかけ  
ておいてはかり、それ  
を左のような折れ線グ  
ラフに書きました。

---○--- は南 —●—  
は北です。毎日の天気  
を、はれは○、くもり  
は◎、雨は●であらわ

しました。

(1) ②南がわの温度をならすと、およそ何度か。

③北がわの温度をならすと、およそ何度か。

④南と北とで、ならした温度は何度ちがうか。

(2) 南と北とで温度のちがいの大きいのは、  
はれの日か、くもりの日か、雨の日か。

(3) 上のしらべて、日なたぼっこのあたたか  
なことがよくわかりますね。

私たちも、はかってくらべてみましょう。

### ま と め

この单元では、つぎのことをまなびました。

(1) 冬は火事が多いので、とくに気をつけな  
ければならないこと。

(2) 火事のげんいん、私たちは、火遊びをけ  
してしないこと。

(3) 折れ線グラフとぼうグラフの読み方書き方。

(4) 日なたと日かげとの温度は、たいへんちが  
っていること。

### れんしゅう

(1) つぎのページの表は、四年上 105 ページ

に出ていた、横山村の近くの町や村の家数です。

それぞれ、およそ何百何十けんといったらよ  
いでしょう。(四年上 105 ページ)

これを、1目を家数 20 けんに  
したぼうグラフに書きなさい。

昭和	家数
17	510
19	522
21	555
23	553
25	618

(2) 左の表は、  
横山村の家数を 1  
年おきにしらべた  
ものです。これも何百何十けん  
という、およその数にして、折れ線  
グラフに書いてみましょう。

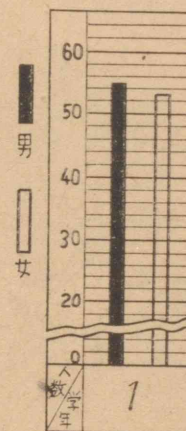
村や町	家数
田中町	1236
横山村	618
広川村	278
石上村	425
山中村	773
木田村	417
和田村	341

(3) つぎの計算をなさい。

①	$\begin{array}{r} 5700 \\ +3800 \\ \hline 4356 \\ -2178 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 1260 \\ +4870 \\ \hline 3721 \\ -1875 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 7658 \\ +1276 \\ \hline 5930 \\ -3297 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 5966 \\ +2058 \\ \hline 7004 \\ -3837 \\ \hline \end{array}$
②	$\begin{array}{r} 13.56 \\ 32.87 \\ + 6.25 \\ \hline 2000 \\ -1905.7 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 496.5 \\ 47.4 \\ +381.8 \\ \hline 21.93 \\ -19.86 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 28.9 \\ 18.69 \\ +48.6 \\ \hline 400. \\ - 99.03 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 14.06 \\ 54.59 \\ +27.56 \\ \hline 662.8 \\ -374.8 \\ \hline \end{array}$
③	$47 \times 28$	$36 \times 95$	$37 \times 48$	$25 \times 83$

テスト (18)

(1) 私たちの学校の、かく学年  
の生徒数を、男女別にしらべて、  
右のような、ぼうグラフに、書き  
あらわしましょう。



(2) 男と女の、それぞれの合計  
は何人か。男女あわせて何人か。

(3) うちでへやをきめて、毎朝  
8時の温度を1週間はかって、折れ線グラフに  
書きましょう。

(4) つぎの計算をなさい。

①	$\begin{array}{r} 6134 \\ +3724 \\ \hline 9986 \\ -3987 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 4568 \\ +4895 \\ \hline 8652 \\ -3574 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 5608 \\ +3397 \\ \hline 3000 \\ -1678 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 7572 \\ +1458 \\ \hline 6084 \\ -3977 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 6453 \\ +3297 \\ \hline 10000 \\ -7359 \\ \hline \end{array}$
②	$\begin{array}{r} 86.7 \\ +98.5 \\ \hline 76.43 \\ -65.88 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 40.7 \\ +31.8 \\ \hline 6.08 \\ -3.79 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 61.98 \\ + 4.08 \\ \hline 200 \\ - 90.5 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 270.8 \\ +139.7 \\ \hline 70.26 \\ - 9.08 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 56.79 \\ +23.24 \\ \hline 75.74 \\ -46.36 \\ \hline \end{array}$

## 19. 地図と方位



この单元では、東・西・南・北・北東・北西・南東・南西の八方位についてしらべかんたんな地図の見方・書き方をまなびましょう。

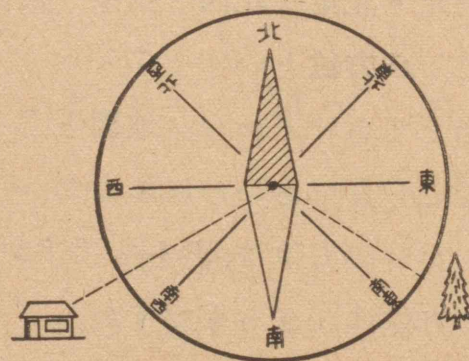
### 日の出・日の入りの方角

日曜日の朝でした。早おきのみつおくんは、一本すぎのむこうからのぼる朝日を見て、おとうさんに話しかけました。

「夏は、すすむくんの家の方から出た朝日が、このごろは一本すぎの方からあがります。

一本すぎは、東と南のまん中ぐらいですね。」すると、おとうさんは、

「南と東とのちょうどまん中の方角を、**南東**といいます。しかしこのごろの日の出は、ただしい南東かな。**じしゃく**でしらべてごらん。」(三年下9ページ)といわれました。



(1) じしゃくのはりは、いつもどちらをさしているのですか。

みつおくんは、じしゃくを出して、はりを文字ばんの北南にあわせました。すると朝日ののぼる一本すぎの方角は、文字ばんの南東よりも少し東よりで

した。

みつおくんは、ついでに、夕日のしづむお寺の方角を見ました。南と西のまん中の<sup>なんせい</sup>南西と書いてある方角より、少し西よりでした。

なお文字ばんを見つめていたみつおくんは、北と東のまん中の方角を<sup>ほくとう</sup>北東、北と西のまん中の方角を<sup>ほくせい</sup>北西ということが、わかりました。

おとうさんに、上の話をするとうとうさんは、「そのように、方角をあらわすものを、<sup>ほうい</sup>方位とって、東西南北と北東・北西・南東・南西の八つをあわせて、<sup>はちほうい</sup>八方位といいます。

あとで地図を出してあげるから、地図とじっさいとをくらべてごらん。」といわれました。

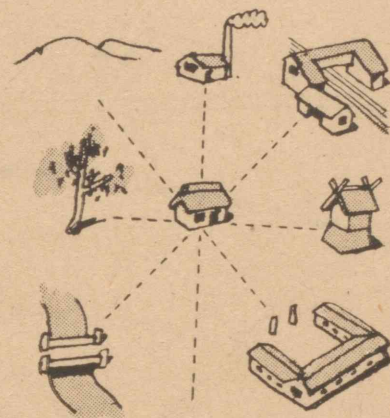
(2) 北東のはんたいの方位は、どちらですか。北西のはんたいの方位は、どちらですか。

(3) 北東と直角になる方位は、どちらですか。南東と直角になる方位は、どちらですか。

(4) 私たちも、じしゃくを使って、自分の家のまわり八方位のそれぞれに、どんな物がある

かをしらべ、右のような絵に書いてみましょう。

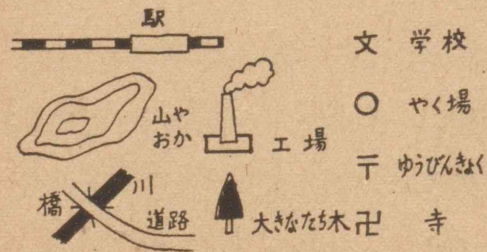
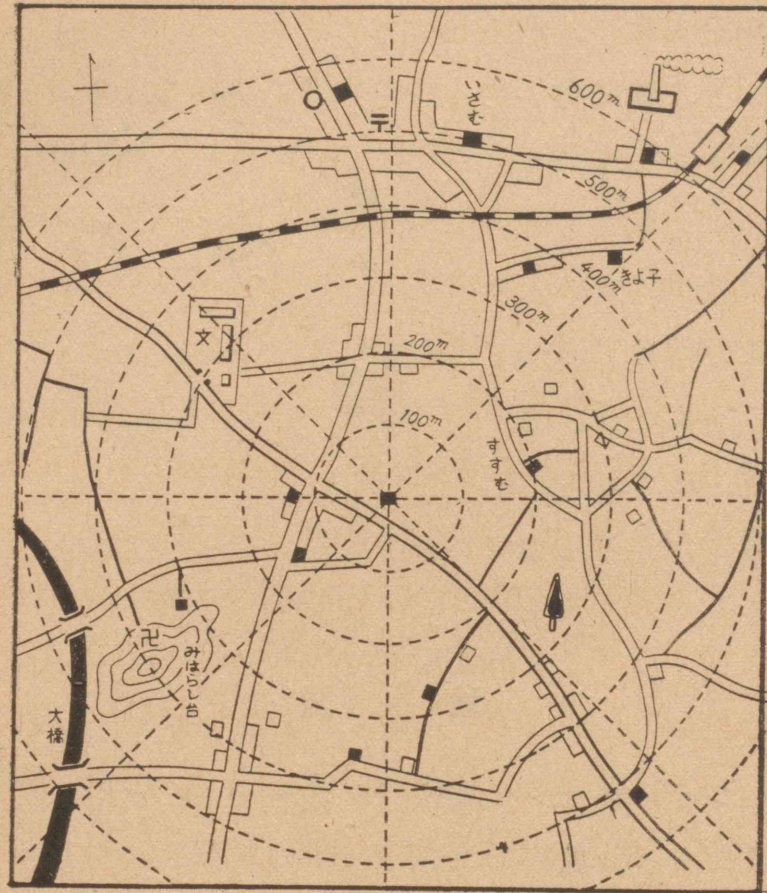
(5) 私たちも、日の出、日の入りの方角をしらべてみましょう。春・夏・秋・冬と、その方角がどんなにかわるかも、しらべてみましょう。



## 地 図

つぎのページの地図は、おとうさんが出してくださった地図です。じっさいの100mを1cmにちぢめて書いたものだそうです。

(1) 地図は、上を北にして書いてあるのでしたね。(三年下) 地図はじっさいをもとにして書いたのですから、地図の右、下、左は、それぞれどちらの方角にあたりますか。



みつおくんは、この地図がじっさいとあっているかを、しらべるために、まず

自分の家の場所を見つけました。

そして自分の家を中心に、八方位をしめす点線をひきました。

日の出の一本すぎの方角も、日の入りのお寺の方角も、じしゃくでしらべたじっさいの方角とよくあっています。

(2) みつおくんは、まえに歩そくしたことがあるので、家から学校の門までは、およそ 290m あることを知っています。

この地図は 100m を 1cm にちぢめたのだから、10m は 1mm になっています。すると、290m は 2cm と 9mm のはずです。

地図をはかったみつおくんは、長さのわりあいもただしいことがわかりました。

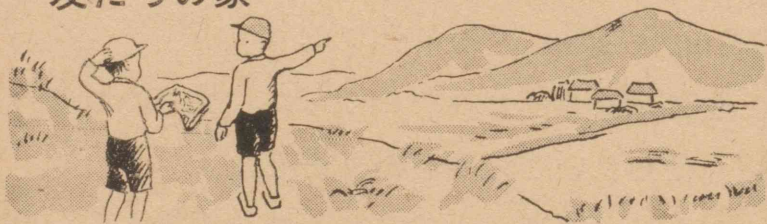
こんどは地図の上で、やくばや工場までの直線きょりをしらべようと思って、ものさしではかっていると、おとうさんが、「うちを中心にして半径 1cm の円を書きなさい。するとその線の上は、うちから直線きょり 100m の所です。

半径を 2cm, 3cm にして書けば, 200m, 300m の所が見やすくなるよ。」と, 教えてくださいました。ひろしくんはすぐに84ページの地図のよりに円を書きました。

(3) つぎのものは, みつおくんの家から, どちらの方位にあたりますか。また直線きよりは, 何ほどですか。㉔やくば ㉕ゆうびんきょく ㉖工場 ㉗駅 ㉘学校 ㉙寺 ㉚大橋

(4) 私たちもいろいろな地図で, いろいろな物の場所や方位やきよりをしらべてみよう。

### 友だちの家



みつおくんは, この地図をもとにして, 友だちの家の場所のはっきりする, 大きな地図を作ろうと思いました。

近くのすすむくんをさそって, お寺のうらの

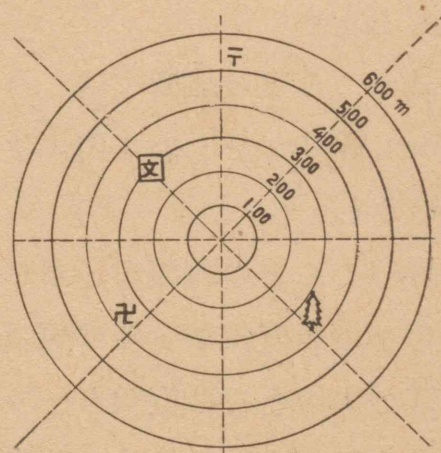
見はらし台にのぼり, 道のまがりかどや, ほかのたて物などに見あわせて, 友だちの家の場所を, この地図に書き入れました。

ふたりが家に帰って, 大きな地図にするけいかくを相談していると, おとうさんがつぎのように, 話してくださいました。

㉔ この地図の5倍にしたらよいだろう。たてもよこも, この地図の5倍より少し大きい紙をよういしなさい。

㉕ その紙にまずうちの場所をきめます。つぎにうちを中心に八方位の線をひきます。

㉖ つぎに, うちからのきより 100m, 200m, 300m, …… をしめす円を書きなさい。この円の半径も, もとの5倍になるのですね。



㉔ 八方位の線と円の線とをもとにして考え、もとの地図にあうように、学校やゆうびんきょくなどを書き入れます。それから道路を書きま  
す。

㉕ こうすれば、友だちの家の場所は、はっきりと書き入れられます。

みつおくんたちは、あくる日りっぱに5倍の地図を書きあげました。

(1) みつおくんたちの書いた地図のたて、よこはそれぞれ何 *cm*か。10*cm*×□, 12*cm*×□

じっさいの100*m*を、こんど何 *cm* に書いたのでしょうか。

(2) こんどの地図では、みつおくんの家から300*m*, 500*m*をしめす円の半径は、それぞれ何 *cm* でしょうか。

(3) こんどの地図で、みつおくんの家から、大橋までの直線きよりは何ほどでしょうか。またつぎのものまでの直線きよりは何ほどでしょうか。

㉖きよ子の家 ㉗すすむの家 ㉘やく場 ㉙駅

## ま と め

この單元では、つぎのことをまなびました。

(1) じしゃくを使って、北東・北西・南東・南西の方位を知ること。

東・西・南・北・北東・北西・南東・南西を八方位ということ。

(2) 地図の上で、方位をしらべたり、ちぢめたわりあいから、じっさいのきよりをしらべたりすること。

(3) ちぢめるわりあいをきめて、かんたんな地図を書くこと。

## れんしゅう

(1) 84ページの地図は、じっさいの100*m*を1*cm*にちぢめたのです。みつおくんたちのは、100*m*を5*cm*にちぢめたのでした。

地図は、使いみちや紙の大きさのつごうなどで、いろいろなちぢめ方をしますが、100*m*を



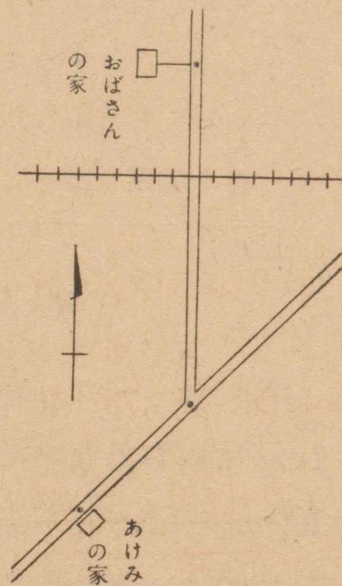
2mm にちぢめた地図は、日本全国どこの場所のも売り出されています。

㉔ この地図では、じっさいの 700m, 900m, 1km が、それぞれ何 mm に書きあらわされているでしょう。

㉕ 自分の家から学校まで、およそ何メートルありますか。それは、この地図では何 mm に書きあらわされているでしょう。

(2) あけみさんの書いた、おばさんの家のあない図です。100mを1cm

にちぢめて書いたのです  
 ㉔ あけみさんの家から、はじめのまがりかどまで何mありますか。㉕ そこから、つぎのまがりかどまでは何mですか。㉖ すると、あけみさんの家からおばさんの家まで、およそ何mありますか。



テスト (19)

(1) 84ページの地図で、つぎのものは学校から、およそどちらの方位にあって、じっさいの直線きょりは何mぐらいでしょう。

- ㉔ やく場 ㉕ きよ子さんの家 ㉖ 見はらし台  
 ㉗ 一本すぎ ㉘ いさむくんの家

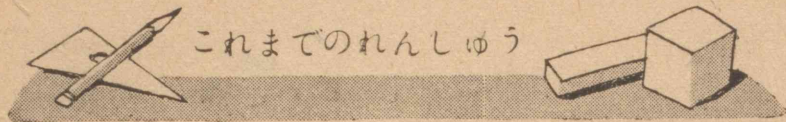
(2) じしゃくを使って、私たちの教室から八方位の方向に、何かあるかをしらべ、83ページのような絵に書いてみましょう。

(3) つぎの数を( )の中の単位になおしなさい。

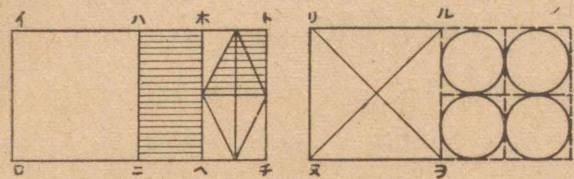
- 3.8l (dl)      .74m (cm)      7.94km (m)  
 21.9kg (何kgと何g)      38.5度 (何度と何分)

(4) つぎの計算をなさい。

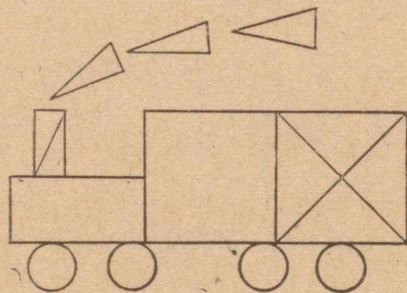
- ㉔  $26 \times 58$     $75 \times 46$     $89 \times 20$     $52 \times 45$     $300 \times 20$   
 $\begin{array}{r} 523 \\ \times 15 \\ \hline \end{array}$     $\begin{array}{r} 360 \\ \times 21 \\ \hline \end{array}$     $\begin{array}{r} 109 \\ \times 90 \\ \hline \end{array}$     $\begin{array}{r} 47 \\ \times 168 \\ \hline \end{array}$     $\begin{array}{r} 29 \\ \times 256 \\ \hline \end{array}$   
 ㉕  $3 \overline{)258}$     $7 \overline{)594}$     $8 \overline{)816}$     $6 \overline{)774}$     $4 \overline{)836}$   
 $2 \overline{)679}$     $5 \overline{)703}$     $9 \overline{)345}$     $7 \overline{)672}$     $8 \overline{)905}$



(1) 横の長さが、たての長さの2倍である長



方形のあ  
つ紙2ま  
いを、図

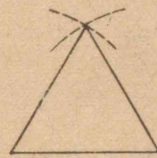


のように  
切って、きかん車  
のかたちにならべ  
たのです。

①イロが4cmな  
らば、イトは何cmか。えんとつの高さは、何  
cmか。車の半径は何cmか。②ホへトチの中  
のかげをぬった所は、ホへトチ長方形の何分の  
いくつか。③ハニホへ長方形は、イロチト長方  
形の何分のいくつか。④リヌヲル正方形の中、  
かげをぬった所は、何分のいくつか。

私たちが、これをあつ紙で作って、いろいろ  
なかたちにならべてみましょう。

(2) 右の図のように、はじめに  
下の直線をひき、コンパスをその  
長さにひろげて、その直線の両は



しを中心にして、両方の円の線を上の方でまじ  
わらせ、その点から下の直線の両はしへ直線を  
ひけば、3へりとも同じ三角形ができます。

私たちがいろいろの大きさのを書いてみよう。

(3) つぎの計算をしましょう。

①  $9 \times \square = 63$      $\square \times 6 = 48$      $8 \times \square = 56$

$50 \div 7$      $76 \div 9$      $57 \div 6$      $60 \div 8$      $30 \div 4$

②  $\begin{array}{r} 30 \\ \times 20 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 10 \\ \times 80 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 90 \\ \times 30 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 40 \\ \times 70 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 30 \\ \times 30 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 50 \\ \times 50 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 60 \\ \times 60 \\ \hline \end{array}$

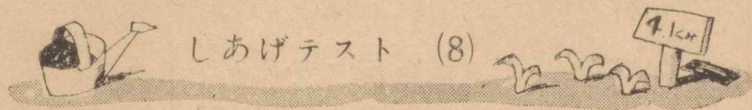
$\begin{array}{r} 47 \\ \times 2 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 58 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 69 \\ \times 5 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 13 \\ \times 9 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 35 \\ \times 8 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 57 \\ \times 7 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 79 \\ \times 6 \\ \hline \end{array}$

③  $40 \div 4$      $70 \div 7$      $90 \div 9$      $600 \div 6$      $800 \div 8$

$250 \div 5$      $450 \div 9$      $120 \div 6$      $720 \div 8$      $420 \div 7$

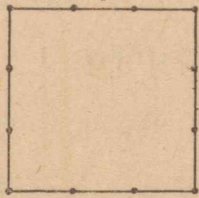
④  $\begin{array}{r} 263 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 346 \\ \times 5 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 523 \\ \times 4 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 7 \\ \times 673 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 6 \\ \times 898 \\ \hline \end{array}$      $\begin{array}{r} 8 \\ \times 629 \\ \hline \end{array}$

$3 \overline{)79}$      $5 \overline{)68}$      $7 \overline{)88}$      $4 \overline{)79}$      $6 \overline{)89}$      $8 \overline{)95}$



しあげテスト (8)

(1) 1 へりの長さ  $6\text{cm}$  の正方形を書き、図のようにかくへりを3等分してしるしをつけ、その点を使って、正方形や長方形や円をくみあわせたもようを作りなさい。



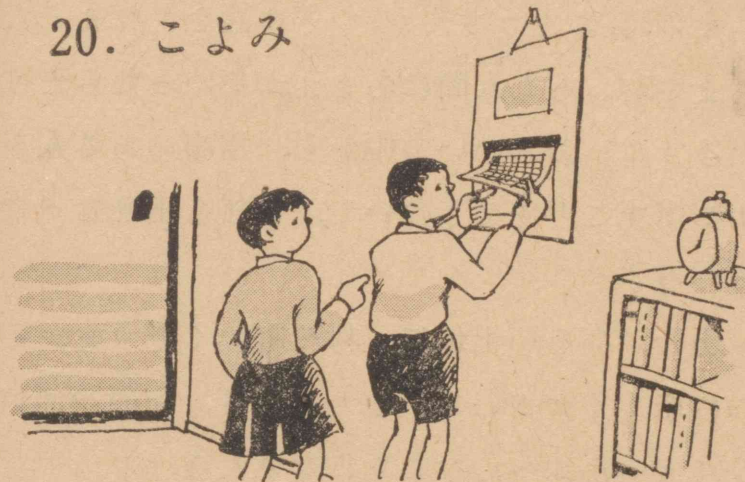
71ページ正面のまどの左の図は、このもようの一つです。

(2)  $100\text{m}$  を  $1\text{cm}$  にちぢめた地図には、 $1.3\text{km}$  の長さは何  $\text{cm}$  にあらわされているか。

(3) つぎの計算をなさい。

- ①  $7+9+5.08+.09$        $.28+8+1.7+.04$   
 $3-1.06$        $25.7-10.06$        $79.02-78.3$
- ②
- |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|
| $\begin{array}{r} 40 \\ \times 70 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 20 \\ \times 50 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 80 \\ \times 30 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 60 \\ \times 90 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 30 \\ \times 70 \\ \hline \end{array}$ |
| $\begin{array}{r} 350 \\ \times 8 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 570 \\ \times 9 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 720 \\ \times 7 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 280 \\ \times 5 \\ \hline \end{array}$ | $\begin{array}{r} 830 \\ \times 6 \\ \hline \end{array}$ |
- ③  $5\overline{)79}$      $8\overline{)86}$      $3\overline{)86}$      $6\overline{)79}$      $9\overline{)97}$   
 $9\overline{)540}$      $7\overline{)490}$      $4\overline{)960}$      $5\overline{)900}$      $8\overline{)960}$

20. こよみ



この单元では、私たちの生活に、こよみがたいそうべんりなものであることや、こよみの見方をけんきゆうし、自分の生活にべんりなよてい表を作るくふうを試してみましよう。

人の名まえとこよみ

また、楽しいお正月がきました。まさおくんは、ことしも自分のくらしにべんりなよてい表を、くふうしようと思って、おとうさんのへやのこよみを見て、いろいろしらべていました。

その時、おとうさんが、つぎの話をされました。  
「まさお、もし人間に名まえがなかったらどう  
だろうね。おおぜいの中から、用事のある人を  
よび出すこともできないし、手紙も出せなくな  
るだろう。」

また、ひろい土地に、村や町のくぎり、そ  
れに名まえがついていなかったら、交通や通信  
は、大へんふべんなことになるだろうな。

むかしからいま、いまからさきへと、かぎり  
なくつづいている時についても、同じようなふ  
べんのおこらないように、くぎりをつけ、それ  
に年、月、日、時、分、週間などと、名まえを  
つけて、こよみというものを作ったのだよ。

もしこのこよみがなかったら、どうだろう。  
いつたねをまいたらよいか。いつごろから冬の  
したくをしなければならぬかなど、しごとの  
けいかくもたたないだろう。

いつまでこの本をかしてくださいとか、いつ  
どこであいましょうなどという、かんたんなや

くそくをすることにも、たいへんなふべんがお  
こるだろう。」

まさおくんは、この話をきいて、いままでさ  
ほどに思わなかったこよみが、私たちのくらし  
にたいへんたいせつなものであることが、わか  
りました。

(1) 1年はいく月ですか。(三年下)

(2) 31日ある月を**大の月**、そのほかの月を**小  
の月**といいます。こよみで、何月が大の月、小  
の月であるか、しらべなさい。

(3) うるう年と平年とは、どちらがいますか。  
うるう年は何年ごとにきますか。(三年下)

(4) 1年は何日ですか。(三年下)

(5) つぎの計算をなさい。

①  $31 \times 7$     ②  $30 \times 4$     ③  $217 + 120 + 28$

(6) つぎの計算をなさい。

$$\begin{array}{r} 1637 \\ + 289 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 1950 \\ - 1896 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 369 \\ \times 27 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 3 \overline{) 369} \\ \underline{7547} \\ 9 \overline{) 691} \end{array}$$

## きげん 1950 年

まさおくんは、おとうさんにうかがって、きげん1950年というのは、キリストの生まれた年を、きげん1年とし、それからかぞえて1950年目であるということが、わかりました。

(1) ことしは、きげん何年で、昭和何年ですか。きげん1950年は、昭和何年ですか。

(2) 社会科の本に出ていた右の発明は、それぞれことしから何年前ですか。(ことしが1950年とすれば、おと

	きげん	だれ	どこの国
はしらす時計	1636	ホイヘンス	オランダ
汽船	1807	フルトン	アメリカ
汽車	1825	スチブソン	イギリス
電話	1875	ベル	アメリカ
えいが	1891	エヂソン	アメリカ
飛行機	1903	ライト兄弟	アメリカ

としは1948年ですね。それで、おととしは  $1950 - 1948 = 2$  で、2年前だといえます。1636年は、 $1950 - 1636 = 314$  で、314年前だといえます。

(3) つぎの計算をなさい。

$$\begin{array}{r}
 14.75 \\
 .89 \\
 + 3.6 \\
 \hline
 \end{array}
 \qquad
 \begin{array}{r}
 9.7 \\
 - 4.06 \\
 \hline
 \end{array}
 \qquad
 \begin{array}{r}
 59 \\
 \times 68 \\
 \hline
 \end{array}
 \qquad
 \begin{array}{r}
 47 \\
 \times 95 \\
 \hline
 \end{array}
 \qquad
 \begin{array}{r}
 8 \overline{) 508} \\
 \underline{40} \phantom{0} \\
 108 \\
 \underline{96} \phantom{0} \\
 120 \\
 \underline{120} \\
 0
 \end{array}
 \qquad
 \begin{array}{r}
 9 \overline{) 700} \\
 \underline{18} \phantom{0} \\
 520 \\
 \underline{540} \\
 60 \\
 \underline{60} \\
 0
 \end{array}$$

## おいわい日

まさおくんは、国民のおいわい日の読み方をおそわって、つぎのようになに書きかえました。そして、それぞれどういういみの、おいわい日であるかをも、おとうさんに教えていただきました。

## 昭和26年 (1951年)

1 月							2 月							3 月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6					1	2	3					1	2	3
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	4	5	6	7	8	9	10
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	11	12	13	14	15	16	17
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	18	19	20	21	22	23	24
28	29	30	31				25	26	27	28				25	26	27	28	29	30	31
4 月							5 月							6 月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5					1	2	
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
29	30						27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30
7 月							8 月							9 月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4							1	
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
29	30	31					26	27	28	29	30	31	23	24	25	26	27	28	29	
10 月							11 月							12 月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6			1	2	3									1
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	2	3	4	5	6	7	8
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	9	10	11	12	13	14	15
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20	21	22
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	23	24	25	26	27	28	29	

1月1日	が ん じ つ	5月5日	こ だ も の 日
1月15日	せ い じ ん の 日	9月23日	し ゅ う ぶ ん の 日
3月21日	し ゅ ん ぶ ん の 日	11月3日	ぶ ん か の 日
4月29日	て ん の う た ん じ ょ う 日	11月23日	き ん ろ う か ん し ゃ の 日
5月3日	け ん ぽ う き ん 日		

私たちもお祝い日のいみをしらべましょう。

(1) 国民のお祝い日は、みなで何日ですか。  
お祝い日のないのは、何月ですか。

(2) 春は三、四、五月、夏は六、七、八月、  
秋は九、十、十一月、冬は十二、一、二月です。  
春夏秋冬のうち、お祝い日の多いのはいつで  
すか。ぜんぜんないのは、いつですか。

(3) せいじんの日から、しゅんぶんの日まで  
は何日ですか。(何日からというときは、その日  
も入れるから、一月は  $31日 - 14日 = 17日$ です。)

(4)

657
× 24
15768

98
× 67
6566

46
× 128
5888

73
× 139
10147

## まさおくんの よてい表

まさおくんは、  
右のように、自分  
のよていしたこと  
が、じゅうぶん書  
きこめるようなこ  
よみを作りました。  
わらばん紙1まい  
に、ひと月ずつ書きました。

										5cm	1月			
1cm	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
15cm	日	曜	日	火	水	木	金	土	日	月	火	水		
15cm	が	ん	じ	つ	お				し	ん	の	は		
18cm	よ	て	い	の	こ				よ	み	の	は		
												じ	ま	り

わらばん紙のたては  $25cm$ 、横は  $36cm$  です。  
けいのはばや長さは、図のようにしました。

(1) ㉑一月のこよみの、たてのけいは、何本  
書いたでしょう。㉒けいのそとは、右左同じに  
あけました。何  $cm$  ずつあいたでしょう。

(2) ㉑よていを書くとおろの長さは何  $cm$  か。  
㉒下のあきは何  $cm$  ですか。

(3) 私たちも、自分のくらしにつごうのよい  
こよみを、くふうしてみましよう。

## ま と め

この单元では、つぎのことをまなびました。

- (1) こよみは、私たちの生活の上に、たいそうべんりなものであること。
- (2) 大の月と小の月との区別。
- (3) きげん 1950年などといういみ。
- (4) 国民のおいわい日について。
- (5) 自分のくらしにつごうのよい、こよみをくふうすること。

## れんしゅう

- (1) つぎのは、こよみを見ないで考えよう。  
 ㊸一月一日は月曜日です。一月中の月曜日は何日ですか。  
 ㊹二月中の日曜と火曜は何日ですか。
- (2) 1年は何週間と何日か。(平年、うるう年)
- (3) つぎの計算をし、答をたしかめなさい。

$$720 \div 9 \quad 320 \div 4 \quad 237 \div 5 \quad 572 \div 3$$

$$228 \times 3 \quad 125 \times 4 \quad 125 \times 8 \quad 235 \times 6$$

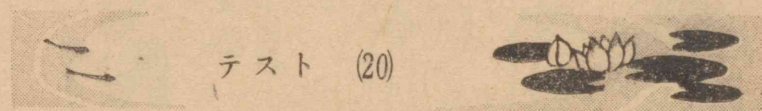
- (4) つぎの数を( )の単位になおしなさい。

$$3kg \text{ と } 680g(g) \quad 8kg \text{ と } 170g(kg) \quad 7kg(g)$$

$$6070g(kg) \quad 6cm \text{ と } 7mm(cm) \quad 9l \text{ と } 5dl(l)$$

$$(5) \quad 17.43 + .97 + 2.05 \quad 13 + .08 + 30.97$$

$$7.13 - .98 \quad 5.35 - 2.77 \quad 9.57 - 2.6$$



- (1) 私たちは、小学校の一年に入学してから何年と何か月になるか。それは何か月か。

- (2) 平年で、二月一日が金曜日だったら、三月一日は何曜日か。うるう年だったらどうか。

- (3) つぎのかけざんをなさい。

$$\begin{array}{r} 239 \\ 38 \end{array} \quad \begin{array}{r} 207 \\ 40 \end{array} \quad \begin{array}{r} 154 \\ 59 \end{array} \quad \begin{array}{r} 203 \\ 47 \end{array} \quad \begin{array}{r} 470 \\ 20 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 72 \\ 138 \end{array} \quad \begin{array}{r} 60 \\ 158 \end{array} \quad \begin{array}{r} 13 \\ 705 \end{array} \quad \begin{array}{r} 28 \\ 319 \end{array} \quad \begin{array}{r} 19 \\ 475 \end{array}$$

- (4) つぎのわりざんをなさい。

$$5 \overline{)825} \quad 8 \overline{)426} \quad 3 \overline{)791} \quad 6 \overline{)718} \quad 9 \overline{)388}$$

$$4 \overline{)279} \quad 7 \overline{)526} \quad 5 \overline{)521} \quad 8 \overline{)448} \quad 7 \overline{)428}$$

## 21. 交通あんぜん週間



この单元では、交通について、人と車の数やじこの数をしらべ、1日や1時間にならした数を考えることから、4けたの数を1けたの数でわることをまなびましょう。

まさおくんたちは、3日間、五六年生といっしょに、交通あんぜん週間のぎょうじにくわわりました。交通じゅんさやふじんけいかんの、おてつだいをしました。

まさおくんたちのはんは、駅の前の交通せいと、電車にのりおりする人数のしらべをしま

した。春子さんたちのはんは、ゆうびんきょくのかどの交通せいと、とおった自動車やそのほかの車の数のしらべをしました。

あとで、ほうこく会をひらきました。

### 電車ののりおりの人数

まさおくんのほうこく

8時から 17時までの	のった 人数	おりた 人数
だい1日	1285	1493
だい2日	1401	1287
だい3日	1277	1264
ならして1日	1321	1348

3日間ののりおりの人数は、右の表のようです。

(1) ならして1日何人

ぐらいのるだろうかを、つぎのようにしらべました。3日間の合計は、

$1285 \text{ 人} + 1401 \text{ 人} + 1277 \text{ 人} = 3963 \text{ 人}$ です。

$3963 \text{ 人} \div 3$ は、六年生のたすけもかりて、下のようを考えました。

まず 3000 人を三つにわけると 1000 人  
つぎに 900 人を三つにわけると 300 人  
つぎに 60 人を三つにわけると 20 人  
おわりに 3 人を三つにわけると 1 人



$$1000 \text{ 人} + 300 \text{ 人} + 20 \text{ 人} + 1 \text{ 人} = 1321 \text{ 人}$$

ならして1日1321人となります。およそ1日1300人の人が、のるのだということがわかりました。

この計算は右のように書いてします。3けたの数をわるときと同じです。これも3けたのときのように左

のとおりかんたんに書いてする方がよいのです。

$$\begin{array}{r} 1321 \\ 3 \overline{) 3963} \\ \underline{9} \\ 9 \\ \underline{6} \\ 6 \\ \underline{3} \\ 3 \end{array}$$

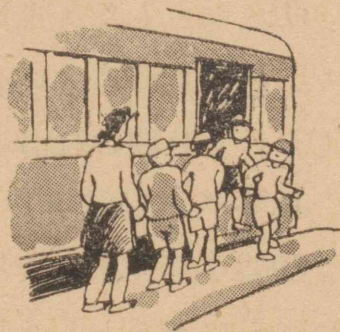
(2) おりた人の、ならした1日の人数も、つぎのように考えました。

$$\begin{array}{l} 3 \text{ 日間の合計は} \\ 1493 \text{ 人} + 1287 \text{ 人} \end{array}$$

$$+ 1264 \text{ 人} = 4044 \text{ 人}$$

4044人÷3は、右のように、

① まず千の位の4を3でわって、答1を書き、あまりが1となる。答の1は1000のことです。あまりの1も1000です。



② つぎにあまり1の右へ百の位の0をおろして10,10を3でわって答3と書き、あまりが1となる。答の3は、1000を三つにわけただから、300のことです。あまりの1は100です。

③ そのあとは、3けたの数をわる場合と同じです。考えてごらん下さい。

④ 答は1348人です。

これで、電車からおりる人も、1日およそ1300人であることがわかりました。

上のわりざんも、右のようかんたんに書いた方がよいのです。

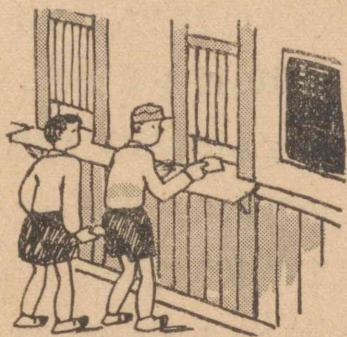
$$\begin{array}{r} 1348 \\ 3 \overline{) 4044} \\ \underline{112} \end{array}$$

(3) 電車にのる人の中には、ていきけんで毎日つとめにかよう人、回数けんでたびたび用事に出かける人があります。3日間に、ふつうきっぷを買ってのった人数だけをしらべると右の表のよ

だい1日	1024
だい2日	1138
だい3日	1007
ならして1日	1056

うです。

これも1日にならして、およそ何人くらいであるかを、しらべました。



$$1024 \text{ 人} + 1138 \text{ 人} + 1007 \text{ 人} = 3169 \text{ 人}$$

3169 人 ÷ 3 は、つぎのように計算しました。

② まず千の位の3を3

$$\begin{array}{r} 10 \qquad 10 \\ 3 \overline{) 3169} \quad 3 \overline{) 3169} \\ \underline{3} \qquad \underline{3} \\ 1 \qquad 16 \end{array}$$

でわって、答は1で、あまりはない。答は1000です。

③ つぎに百の位の1をおろして3でわるのだが、答は何百にならないから、百の位の答は0と書く。

$$\begin{array}{r} 1056 \text{ あまり } 1 \\ 3 \overline{) 3169} \\ \underline{3} \\ 16 \\ \underline{15} \\ 19 \\ \underline{18} \\ 1 \end{array}$$

④ つぎに十の位の6をおろして16、これは160のことです。これからあとは、3けたの場合と同じです。

考えてごらんください。

① 答は1056 人です。

ふつうきっぷを買ってのった人は、1日およそ1100 人くらいだったと考えられます。

このわりざん

$$\begin{array}{r} 1056 \dots\dots 1 \\ 3 \overline{) 3169} \\ \underline{11} \end{array} \qquad \begin{array}{r} 1056 \dots\dots 1 \\ 3 \overline{) 3169} \end{array}$$

も、右のように

かんたんに書く

方がよいのです。1056 あまり1を、1056……1とも書きます。

(4) つぎのわりざんをなさい。

$$\begin{array}{l} 4 \overline{) 8108} \qquad 3 \overline{) 677} \qquad 5 \overline{) 5430} \qquad 7 \overline{) 7259} \\ 8 \overline{) 8435} \qquad 6 \overline{) 6237} \qquad 9 \overline{) 9426} \qquad 2 \overline{) 6217} \end{array}$$

(4) 右のわりざんのしかたがわかりますか。

$$\begin{array}{r} 768 \\ 7 \overline{) 5376} \\ \underline{49} \\ 47 \\ \underline{42} \\ 56 \\ \underline{56} \end{array}$$

② 千の位の5を7でわるのですが、答は何千にならないから、

⑤ 百の位もいっしょに考えて、53を7でわると、答が7であまりが4となる。答は700のこと、あまりは400のことです。

㉔ あとは、いままでのわりざんと同じです。

(5) つぎのわりざんをなさい。

- ㉔
- |                      |                      |                      |                      |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 2) $\overline{4268}$ | 3) $\overline{3693}$ | 4) $\overline{8484}$ | 5) $\overline{6570}$ |
| 7) $\overline{8932}$ | 8) $\overline{9992}$ | 6) $\overline{7782}$ | 7) $\overline{9557}$ |
- ㉕
- |                      |                      |                      |                      |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 4) $\overline{3748}$ | 7) $\overline{4396}$ | 3) $\overline{2925}$ | 6) $\overline{2136}$ |
| 5) $\overline{3149}$ | 9) $\overline{4939}$ | 8) $\overline{6678}$ | 9) $\overline{6927}$ |
- ㉖
- |                      |                      |                      |                      |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 6) $\overline{6576}$ | 5) $\overline{3540}$ | 8) $\overline{9656}$ | 4) $\overline{8340}$ |
| 7) $\overline{6330}$ | 6) $\overline{7039}$ | 3) $\overline{7522}$ | 8) $\overline{5679}$ |

**車の数** 春子さんのほうこく

下の表は、交通あんぜん週間のだい一日に、

	時間	車の数
午	8~9	60
	9~10	114
	10~11	156
前	11~12	66
	0~1	82
午	1~2	62
	2~3	150
後	3~4	87
	4~5	138

ゆうびんきょくの前をとおつた車の数です。時間のところに、8~9とあるのは、八時から九時までの1時間といういみです。

(1) 午前中の車の数の合計は396台で、ならして1時間に99台です。計算にまちがい

はないか、たしかめてください。

(2) 午後の車の数の合計は

$$\begin{array}{r} 103 \dots\dots 4 \\ 5 \overline{) 519} \\ \underline{5} \\ 19 \\ \underline{15} \\ 4 \end{array}$$

519台で、ならして1時間に104台ぐらいです。計算にまちがい

ありませんか。ならして104台ぐらいと考えたのはよいでしょうか。

(3) 車が多くとおったのは、午前午後それぞれ何時ごろから何時ごろまでですか。

(4) つぎの計算をし、答をたしかめなさい。

- |         |         |         |         |
|---------|---------|---------|---------|
| 184 ÷ 2 | 448 ÷ 7 | 868 ÷ 4 | 595 ÷ 5 |
| 504 ÷ 8 | 207 ÷ 3 | 306 ÷ 6 | 657 ÷ 9 |
| 307 ÷ 7 | 963 ÷ 4 | 309 ÷ 5 | 585 ÷ 7 |
| 459 ÷ 6 | 604 ÷ 8 | 169 ÷ 2 | 209 ÷ 3 |

(5) つぎのわりざんも答をたしかめなさい。

- |                      |                      |                      |                      |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 2) $\overline{1648}$ | 4) $\overline{4840}$ | 3) $\overline{6093}$ | 5) $\overline{5305}$ |
| 7) $\overline{4249}$ | 8) $\overline{3752}$ | 6) $\overline{5370}$ | 9) $\overline{8433}$ |
| 5) $\overline{3674}$ | 4) $\overline{6387}$ | 2) $\overline{2691}$ | 8) $\overline{8240}$ |
| 3) $\overline{1827}$ | 6) $\overline{7000}$ | 9) $\overline{8233}$ | 7) $\overline{3825}$ |
| 8) $\overline{7009}$ | 9) $\overline{6373}$ | 3) $\overline{1670}$ | 5) $\overline{4699}$ |

## 交通じこ

東京都の昭和二十四年一月から六月までの、交通じこのしらべはつぎのようです。ずいぶんたくさんの方が、ふしょうしたり死んだりしています。気をつけてじこを少なくしましょう。

(1) 右の表は、月別の死んだ人とふしょうした人との数です。ならしてひと月、死んだ人は何人で、ふしょうした人は何人ですか。

	死んだ 人数	ふしょう の人数
一月	26	230
二月	27	212
三月	26	220
四月	28	257
五月	28	245
六月	20	214

(2) 下のは(1)ばんの表の中の、小学生だけを学年別にした表です。②合計の数を書きなさい。

	死	ふしょう	合計
一年	6	42	
二年	11	27	
三年	1	13	
四年	1	18	
五年	1	14	
六年	1	13	
合計			

①何年ごろが多いですか。③下の表に数を入

	死	ふしょう	合計
A 一年と二年			
B 三年から六年まで			
AとBのちがい			

れなさい。

道を歩くときには、気をつけて小さい人たちをまもってあげましょう。

## まとめ

この单元では、つぎのことをまなびました。

(1) 交通について、人と車の数や、じこの数をしらべ、1日や1時間にならして、およその数を考えてみること。

(2) 4けたの数を、1けたの数でわるわりざんのしかた。

## れんしゅう

(1) しげるくんの学校の四年生は、3クラスです。それぞれ、48人、51人、46人です。運動会では3クラスいっしょになり、8人ずつの組になって走ります。いく組できますか。

(2) かごにたまごを9こ入れて重さをはかったら789gありました。かごだけの重さは258g

でした。たまご1この重さはならして何gでしょう。

(3) つぎの計算をなさい。

$$\begin{array}{l} 2) \overline{92} \quad 3) \overline{48} \quad 4) \overline{56} \quad 5) \overline{80} \quad 6) \overline{84} \quad 7) \overline{98} \\ 3) \overline{390} \quad 4) \overline{680} \quad 5) \overline{700} \quad 9) \overline{630} \quad 7) \overline{420} \quad 8) \overline{720} \\ 4) \overline{287} \quad 7) \overline{786} \quad 8) \overline{894} \quad 3) \overline{354} \quad 5) \overline{163} \quad 9) \overline{896} \\ 9) \overline{8254} \quad 8) \overline{6135} \quad 7) \overline{1657} \quad 6) \overline{5213} \end{array}$$



テスト (21)

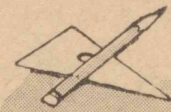


(1) 14kg配きゅうされた米を、ますではかったら18.2lあった。これはしげるくんの家の5日分です。1日分は何dlになるでしょう。

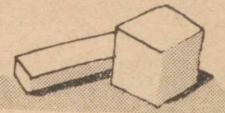
(2) すみやき小屋に、すみが127ひょうできています。これを1週間ではこび出すには、1日何ひょうずつはこび出さねばなりませんか。

(3) つぎのわりざんをなさい。

$$\begin{array}{l} \text{a)} \quad 2) \overline{117} \quad 7) \overline{384} \quad 5) \overline{249} \quad 3) \overline{146} \quad 9) \overline{578} \\ \quad \quad 8) \overline{589} \quad 4) \overline{292} \quad 6) \overline{215} \quad 2) \overline{707} \quad 7) \overline{471} \\ \text{b)} \quad 4) \overline{2804} \quad 7) \overline{5273} \quad 2) \overline{1813} \quad 5) \overline{4625} \quad 8) \overline{7070} \\ \quad \quad 3) \overline{2921} \quad 6) \overline{2153} \quad 9) \overline{9578} \quad 4) \overline{3511} \quad 6) \overline{4251} \end{array}$$



これまでのれんしゅう



(1) つぎは、あんざんでなさい。

$$\begin{array}{l} \text{a)} \quad 57+4 \quad 68+5 \quad 59+2 \quad 69+6 \quad 37+7 \\ \quad \quad 92-6 \quad 62-3 \quad 42-4 \quad 74-8 \quad 67-9 \\ \text{b)} \quad 570+80 \quad 260+50 \quad 440+70 \quad 720+90 \\ \quad \quad 310-50 \quad 730-70 \quad 710-20 \quad 850-80 \\ \text{c)} \quad 7 \times \square = 28 \quad 9 \times \square = 36 \quad 8 \times \square = 56 \\ \quad \quad \square \times 9 = 72 \quad \square \times 8 = 72 \quad \square \times 6 = 48 \end{array}$$

(2) つぎの計算をなさい。

$$\begin{array}{l} \text{a)} \quad \begin{array}{r} 69 \\ +26 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 12 \\ +78 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 28 \\ +57 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 36 \\ +39 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 47 \\ +14 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 76 \\ +17 \\ \hline \end{array} \\ \quad \quad \begin{array}{r} 75 \\ -66 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 93 \\ -85 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 56 \\ -48 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 64 \\ -59 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 41 \\ -30 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 22 \\ -17 \\ \hline \end{array} \\ \text{b)} \quad \begin{array}{r} 310 \\ +490 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 560 \\ +240 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 250 \\ +180 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 180 \\ +540 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 680 \\ +270 \\ \hline \end{array} \\ \quad \quad \begin{array}{r} 700 \\ -690 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 910 \\ -880 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 530 \\ -440 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 650 \\ -470 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 920 \\ -560 \\ \hline \end{array} \\ \quad \quad 940-460 \quad 720-470 \quad 860-280 \end{array}$$

(3) つぎの計算をし、答をたしかめなさい。

①  $50 \times 2$     $30 \times 7$     $60 \times 4$     $80 \times 8$     $60 \times 5$

$80 \div 4$     $400 \div 8$     $180 \div 3$     $360 \div 6$     $300 \div 3$

$800 \div 4$     $900 \div 3$     $1000 \div 2$     $450 \div 5$     $360 \div 9$

②  $10 \times 13$     $10 \times 30$     $10 \times 19$     $10 \times 60$     $39 \times 10$

$37 \times 4$     $25 \times 9$     $58 \times 8$     $39 \times 7$     $57 \times 6$

$91 \div 7$     $78 \div 3$     $102 \div 4$     $138 \div 6$     $200 \div 8$

$54 \div 3$     $265 \div 5$     $318 \div 6$     $288 \div 9$     $279 \div 4$

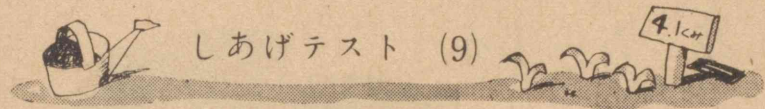
③  $216 \times 4$     $229 \times 3$     $113 \times 5$     $761 \times 7$     $671 \times 9$

$5 \overline{)2255}$     $8 \overline{)3368}$     $7 \overline{)4235}$     $9 \overline{)4888}$

(4) 72ページの本を日曜日に読みはじめました。1日に9ページずつ読むと、何曜日に読みおはるでしょう。

(5) 112ページ (1) ばんの表から、東京都での、交通じこで死んだ人とふしょうした人とあわせて、ひと月ならしておよそ何人になるかを計算しなさい。

(6) みかんを100もんめ買ったら25円で6こありました。ならして1こいくらになりますか。



しあげテスト (9)

(1) つぎのを、あんざんでなさい。

$39 + 5$     $45 + 7$     $78 + 4$     $8 + 25$     $9 + 79$

$71 - 3$     $64 - 6$     $36 - 9$     $56 - 8$     $73 - 4$

(2) つぎの計算をなさい。

$\begin{array}{r} 439 \\ +242 \\ \hline \end{array}$     $\begin{array}{r} 488 \\ +303 \\ \hline \end{array}$     $\begin{array}{r} 178 \\ +724 \\ \hline \end{array}$     $\begin{array}{r} 257 \\ +244 \\ \hline \end{array}$     $\begin{array}{r} 387 \\ +113 \\ \hline \end{array}$

$\begin{array}{r} 340 \\ -129 \\ \hline \end{array}$     $\begin{array}{r} 767 \\ -196 \\ \hline \end{array}$     $\begin{array}{r} 778 \\ -586 \\ \hline \end{array}$     $\begin{array}{r} 855 \\ -494 \\ \hline \end{array}$     $\begin{array}{r} 341 \\ -129 \\ \hline \end{array}$

(3) つぎの計算をなさい。

$\begin{array}{r} 543 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$     $\begin{array}{r} 582 \\ \times 8 \\ \hline \end{array}$     $\begin{array}{r} 756 \\ \times 6 \\ \hline \end{array}$     $\begin{array}{r} 46 \\ \times 78 \\ \hline \end{array}$     $\begin{array}{r} 25 \\ \times 28 \\ \hline \end{array}$

$5 \overline{)245}$     $3 \overline{)287}$     $8 \overline{)676}$     $7 \overline{)475}$     $6 \overline{)584}$

(4) 300円で、8円のゆうびんきってを、できるだけたくさん買って、のこりではがきを買いました。それぞれ何まい買いましたか。

(5) みかんが400こあります。1はこに45ずつ7はこに入れました。のこりは何こですか。

## 22. 青少年赤十字団



この单元では、青少年赤十字団のしごとのけいかくなどを考えながら、おもによせざん・ひきざん・かけざん・金高・重さ・正方形・長方形などのふくしゅうをしましょう。

### 学校通信アルバム

青少年赤十字団の人たちは、からだも心も強くして、人のため、社会のため、国のため、世

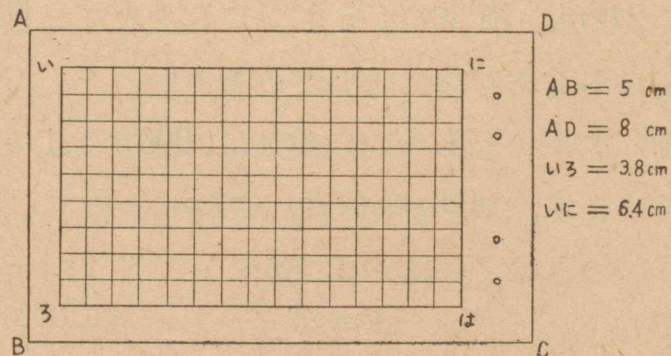
界のためにやくだつことをしようと、はげんでいます。外国の青少年赤十字団とも、アルバムこうかんなどをして、力をあわせています。

みのるくんのクラスは、横山村小学校青少年赤十字団第一分団です。

三月すえにアメリカのお友だちへおくる、学校通信アルバムをけいかくしています。



学校や家での生活のようすをあらわした絵や、ゆうびんきってなどを集め、おわりに自分たちののがおを書くことにしました。



(1) アルバムの大きさは、団のきまりの一ぱ

ん大きいのにしました。前のページの図 (ABCD) は、そのたて・横を  $\frac{1}{7}$  にちぢめたものです。じっさいのたて・横は、何 cm でしょう。

(2) ㉔ゆうびんきってをはるページは、前の図のように、どのへりも 3cm の正方形を、たてに九つ、横に十五ずつ書きならべて、一つの正方形に 1 まいずつきってをはるのです。1 ページに何まいはれるでしょう。㉕イロ・イエの長さは、それぞれ何 cm ですか。㉖上下と左がわのあきは同じにする。それは何 cm か。右がわのとじるところは何 cm か。

(3) 団のきまりの、一ばん小さいアルバムは、たて 24cm, 横 30cm です。これをたて・横とも  $\frac{1}{6}$  にちぢめた図に書いてみなさい。

(4) アルバム 1 さつの重さは、900g までとなっています。900g は何 kg ですか。

(5) つぎは、いくらですか。

20m の $\frac{1}{4}$	1km の $\frac{1}{5}$	4.5 円の $\frac{2}{3}$
1m の $\frac{3}{4}$	1.5kg の $\frac{3}{5}$	1.8l の $\frac{1}{3}$

## とうろくの

### ひ用

青少年赤十字団にはいるには、毎年四月に新しくもうしこまなければなりません。そのもうしこみのときに、とうろくひといって、1人1年分5円



のひ用がいらいます。そのひ用は自分たちのはたらきで、うみださなければなりません。

みのるくんたちは分団会ぎで、よく相談して、五年生になってもつついて青少年赤十字団にはいることにきまりました。

そして、とうろくひをうみだすために、古新聞や古ざっして、畑で使うくだもののふくろを作って売ることと、めいめいの家にあるなんてんやはらんのような、いけ花材料を集めて売ることになりました。

みのるくんたちの作ったふくろの数と、いけ



	ふくろの数	ふくろの だいきん	いけ花材料 のうりあげ
一ばん	290	円 .	円 34.95
二ばん	258	.	40.20
三ばん	309	.	33.05
四ばん	293	.	35.60
五ばん	247	.	39.00
六ばん	272	.	36.35
合計		.	.

花材料の売りあげ  
だかを、はん別に  
書くと、左の表の  
とおりです。ふく  
ろは 1 まい 15 銭  
に売れました。

(1) ㉔かくはんのふくろのだいきんはいくら  
ですか。㉕ふくろのだいきんの合計はいくらか。

(2) ㉔ふくろのだいの合計といけ花材料の売  
りあげ合計とをあわせると、いくらですか。㉕  
みのるくんのクラスは 48 名です。上のお金で、  
みんなのとうろくひをはらうと、いくらのか  
りますか。㉖そののこりから、学校通信アルバム  
にかかった下のひ用を出せば、のこりはいくら  
になるでしょう。

ボール紙 18 円, もぞう紙 67.5 円

のり 15 円, ちよ紙 19.5 円, リボン 12 円

(3) いままで、分団のゆうびんちよきんが  
150.69 円ありました。こんどののこりをあずけ

ると、ちよきんはいくらになるでしょう。

(4) つぎを、あんざんでなさい。

$$\begin{array}{cccccc}
 3+.4 & .7+.2 & 1.3+.2 & 5.6+.3 & .4+1.5 \\
 3.2+.7 & 3.5+4.4 & 4.2+2.4 & 1.7+8 & .9+1.1 \\
 .8-.3 & .9-.7 & 1.6-.2 & 2.4-.3 & 1-.4 \\
 3-.7 & 5-.9 & 7-.8 & 3.5-.5 & 4.9-4.4
 \end{array}$$

(5) つぎのよせざんをなさい。

$$\begin{array}{ccccc}
 76.5 & 46.1 & 82.6 & 43.6 & 78.7 \\
 \underline{54.4} & \underline{62.3} & \underline{63.7} & \underline{34.7} & \underline{30.7} \\
 12.62 & 6.29 & 17.34 & 50.48 & 16.76 \\
 \underline{7.13} & \underline{33.17} & \underline{12.96} & \underline{47.75} & \underline{80.08}
 \end{array}$$

(6) つぎのひきざんをなさい。

$$\begin{array}{ccccc}
 14.34 & 132.5 & 98.5 & 328 & 261.7 \\
 \underline{5.46} & \underline{67.7} & \underline{17.39} & \underline{113.8} & \underline{58.9}
 \end{array}$$

### 分 団 の 数

みのるくんたちが、毎月くる「青少年赤十字」  
という美しいざっしを見ると、昭和二十四年一  
月すえには、日本全国の小学校の分団数は 2832,

中学校の分団数は 1075 ですが、その年の七月すえには小学校のが 4075、中学校のが 1867 にふえていました。



(1) ②一月すえから七月すえまでの間は、いく月ですか。

①半年というのは、いく月ですか。

(2) 半年の間に、小学校のは、何分団ふえましたか。中学校のは、何分団ふえましたか。

(3) つぎのよせざんとひきざんをなさい。

$\begin{array}{r} 4678 \\ +3562 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 5947 \\ +2391 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 3442 \\ +4389 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 6986 \\ +2325 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 532 \\ 624 \\ +848 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 421 \\ 802 \\ +317 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 3556 \\ -2763 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 8516 \\ -3724 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 5207 \\ -4957 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 7052 \\ -4957 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 7005 \\ -4321 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 6750 \\ -5278 \\ \hline \end{array}$

## ま と め

この單元では、つぎのことをまなびました。

(1) アルバムなどを作るけいかくやひ用をうみだすくふうについて。

(2) よせざん・ひきざん・かけざんのれんしゅう。

(3) 金高・長さ・重さ・月日・小数・分数についてのれんしゅう。

(4) 正方形・長方形についてのふくしゅう。

## れんしゅう

(1) つぎのよせざんとひきざんをなさい。

$\begin{array}{r} 63 \\ 82 \\ 19 \\ +30 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 685 \\ 517 \\ +169 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 8 \\ 362 \\ 19 \\ +623 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 6820 \\ 1902 \\ +1089 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 3458 \\ 362 \\ 1092 \\ +429 \\ \hline \end{array}$
--	---	---	--	--

$\begin{array}{r} 682 \\ -293 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 621 \\ -333 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 6013 \\ -1984 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 5000 \\ -1234 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 7002 \\ -1785 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--	--

4111 - 1234

3982 - 1683

1682 - 997

(2) つぎのかけざんをやり、答をたしかめよ。

$\begin{array}{r} 35 \\ \underline{7} \end{array}$	$\begin{array}{r} 78 \\ \underline{7} \end{array}$	$\begin{array}{r} 18 \\ \underline{5} \end{array}$	$\begin{array}{r} 683 \\ \underline{7} \end{array}$	$\begin{array}{r} 531 \\ \underline{8} \end{array}$	$\begin{array}{r} 369 \\ \underline{7} \end{array}$
$\begin{array}{r} 80 \\ \underline{6} \end{array}$	$\begin{array}{r} 204 \\ \underline{8} \end{array}$	$\begin{array}{r} 908 \\ \underline{9} \end{array}$	$\begin{array}{r} 500 \\ \underline{7} \end{array}$	$\begin{array}{r} 802 \\ \underline{7} \end{array}$	$\begin{array}{r} 909 \\ \underline{4} \end{array}$
$\begin{array}{r} 38 \\ \underline{37} \end{array}$	$\begin{array}{r} 69 \\ \underline{83} \end{array}$	$\begin{array}{r} 75 \\ \underline{52} \end{array}$	$\begin{array}{r} 187 \\ \underline{43} \end{array}$	$\begin{array}{r} 208 \\ \underline{19} \end{array}$	$\begin{array}{r} 192 \\ \underline{23} \end{array}$

(3) □の中へ数字を入れなさい。

$\begin{array}{r} 5 \square 87 \\ + 164 \square \\ \hline \square 432 \end{array}$	$\begin{array}{r} \square 5 \square 6 \\ - 2 \square 4 \square \\ \hline 2177 \end{array}$	$\begin{array}{r} 1 \square 3 \\ \times 4 \square \\ \hline 6 \square 5 \\ 4 \square 2 \\ \hline \square \square \square 5 \end{array}$	$\begin{array}{r} 2 \square \\ \times \square 6 \\ \hline \square 38 \\ 115 \\ \hline 1 \square 88 \end{array}$
--	--	---	---

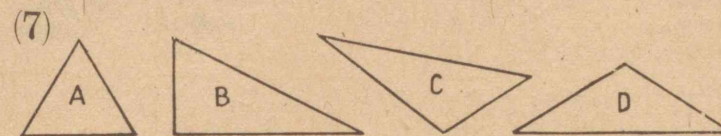
(4) つぎの答は( )の中の単位で書きなさい。

- ① 32.38円+16.9円(円と銭)    ② 3.5l+1.8l(dl)  
 ③ 3.15kg+23.7kg(kgとg)    ④ 68.28m+.79m(cm)  
 ⑤ 3.82km-.94km(m)    ⑥ 25.9円-7.26円(円と銭)  
 ⑦ 7.8cm-1.9cm(mm)    ⑧ 6.8kg-1.05kg(g)

(5) つぎの計算をなさい。

- ① 2.8+1.05+13+.7    ② 36.25+9+.9  
 ③ 7.15+6.8+123.09    ④ 4.57-.89  
 ⑤ 12.4-11.78    ⑥ 25-18.56

(6) ただしい直角を書いてごらん。



②上の四つの三角形の中で、直角をもっている三角形はどれですか。③直角より大きい角をもっているのはどれですか。④直角より小さい角だけもっているのはどれですか。

(8) 4cm四方の正方形をいくつも書き、その正方形の $\frac{3}{4}$ と $\frac{5}{8}$ を、いろいろに書きあらわしてごらんなさい。

(9) □の中へ、ことばを入れなさい。

②正方形、長方形は、どの角も□です。  
 ③正方形の四つのへりは□長さですが、長方形のへりは、となりどうしの長さは□、むかいあいは□長さです。

(10) つぎの②と③との答はちがいますか、同じですか。

- ① ②8+9+5+6+7    ③7+5+8+6+9  
 ② ②20-7-8-3    ③20-8-7-3  
 ③ ②30-5-6-7    ③5と6と7をあわせた数を30からひく



テスト (22)



(1) つぎのよせざんとひきざんをなさい。

		38.6	1.59	9.49
47.8	59.8	96.9	9.4	.45
64.8	79.9	48.5	5.97	6.9
<u>+76.4</u>	<u>+31.7</u>	<u>+62.7</u>	<u>+6.05</u>	<u>+7.28</u>
48.74	94.67	739	77.98	608.5
<u>-25.78</u>	<u>-27.98</u>	<u>-469.5</u>	<u>- 9.09</u>	<u>-287.6</u>

(2) つぎのかけざんをなさい。

49	306	604	27	83
<u>56</u>	<u>18</u>	<u>14</u>	<u>98</u>	<u>105</u>
52	97	247	54	56
<u>75</u>	<u>78</u>	<u>37</u>	<u>182</u>	<u>107</u>

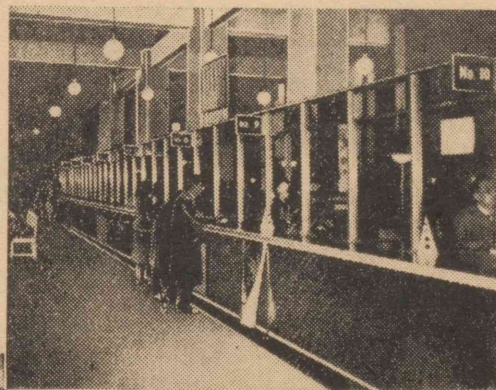
(3) ひろしくんは、自分の家から、こうばんまで103歩でいきました。ひろしくんの1歩は63cmです。ひろしくんの家から、こうばんまで、どれほどあるでしょう。

(4) 300円もって行って、89円、107円、38円とみいろ買った。のこりの金はいくらか。

23. ゆうびんきょく見学

この单元では、ゆうびんきょくのしごとやゆうびん物についてまなび、おもにかけざん・わりざん・時間と時こく・ます目・方位・グラフなどについて学習したことをたしかめましょう。

この写真は、日本のゆうびんのしくみの中心である東京ちゅうおうゆうびんきょくです。たくさんの窓口をのぞいてください。 →



ゆうびん物をはこぶ自動車のぎょう列です。 ←

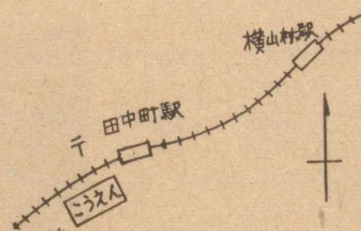
## 見学のけいかく

みのるくんのクラスでは、田中町のゆうびんきょくへ見学に行くことになりました。

みんなの相談で、つぎのことがきまりました。

- ・朝学校に集まる。
- ・いき帰りとも電車にのる。
- ・ゆうびんきょく見学は2時間。
- ・公園でおべんとうをたべたり遊んだりするのに1時間半。
- ・帰りは横山村駅でわかれる。

委員たちは、こまかなけいかくをたてるために、つぎのことをしらべました。



かえり 発車時	田中駅 こく	ゆき 発車時	平和駅 こく
6 時 49 分		7 時 21 分	
8 " 05 "		9 " 05 "	
9 " 04 "		11 " 21 "	
11 " 20 "		13 " 27 "	
12 " 32 "		14 " 52 "	
14 " 57 "		16 " 05 "	
16 " 30 "		16 " 57 "	
17 " 54 "			

・電車や汽車の時こく表は24時せいといって、午前・午後の区別なしによびます。午後1時を13時、午後2時は14時、午後10時は22時、午後12時は24時なのです。

- ・電車かたみちの時間7分。
- ・学校から駅まで歩いて10分。
- ・田中町駅から、ゆうびんきょくまで5分。
- ・ゆうびんきょくから、公園まで7分。
- ・公園から、田中町駅まで8分。
- ・電車ちん、かたみち3円。

さて、委員たちは、こまかなけいかくを、どうたてたでしょう。私たちも考えてみましょう。

(1) 正午(午前12時または午後0時)ごろに、見学をおわるのには、いつごろまでに、田中町のゆうびんきょくへ、いかなくてもなりませんか。

(2) そのためには、横山村駅を何時何分の電車にのればよいでしょう。

(3) その電車にのるためには、学校に、朝何時ごろに集まらなければなりませんか。

(4) 上のようなよていで、見学がすむと、公園には、いつごろつきますか。

(5) よていの時間だけ、公園で遊ぶと、帰りは何時何分の電車にのることができますか。

(6) 横山村駅でかいさんするのは、何時何分ごろでしょう。

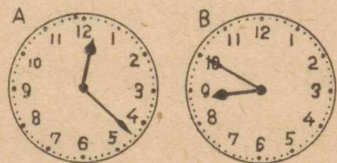
(7) みのるくんのクラスは48人です。委員たちは、まえもって電車ちんを集めました。

みんなで、いくら集まったでしょう。

(8) 16時59分, 17時54分はそれぞれ午後何時何分ですか。それをとけいの絵に書きなさい。

(9) ㉑1年中で一ばんみじかい月は何月ですか。その月は何日ですか。㉒1年中で大の月はいく月あって、それはどの月ですか。小の月はいくつありますか。㉓1年は何日ですか。いつも同じですか。㉔1年は何週間と何日ですか。㉕しげるくんの学校の三学きは、一月十日にはじまって、三月二十五日におわります。はじまりの日から、おわりの日まで何日間ですか。

(10) ㉖右のとけいは、それぞれ何時何分ですか。

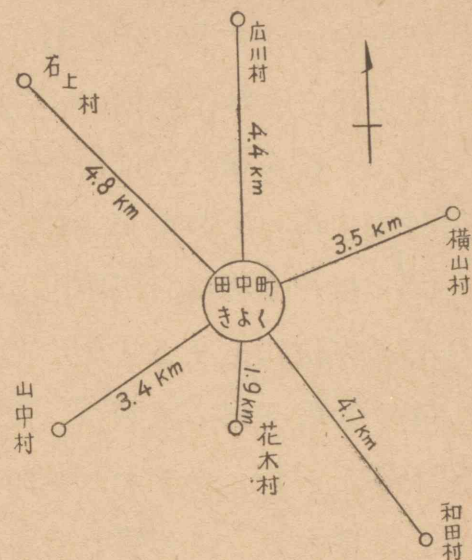


㉗朝六時半におきて、夜九時にねる人は、何時間おきているのですか。

㉘正午というのは、いつのことですか。

## はいたつ くいき

みのるくんたちは、ゆうびんきょくの見学で、つぎのようなことが、わかりました。



このきょくでは、田中町とそのまわりの村村のゆうびんを、とりあつかっています。

町や村の家数、ポストの数は、下の表のようです。その町や村を、小さい区いきにわけて、それぞれ1人のゆうびんやさんが受け持って、配たつをしながら、ポストのゆうびん物を集めてくるのです。

町と村	家数	はいたつ 小区いき の数	ポスト の数
田中町	1236	5	15
横山村	618	3	9
広川村	280	1	6
石上村	414	2	7
山中村	773	4	13
花木村	417	2	8
和田村	341	2	7

(1) 上図の数字は、

田中町きょくから、かく村やく場までの直線きよりです。それぞれ何  $m$  ですか。

(2) 一ばん遠いのは何村で、一ばん近いのは何村ですか。そのちがいは、何  $km$  ですか。

(3) 村やく場は、田中町きょくから、それぞれの方位にありますか。

(4) ②町や村の家数は、それぞれおよそ何百何十けんといえますか。③これを1目50けんにした、ぼうグラフに書きなさい。④七つの町と村の家数の合計は、およそ何千何百けんですか。

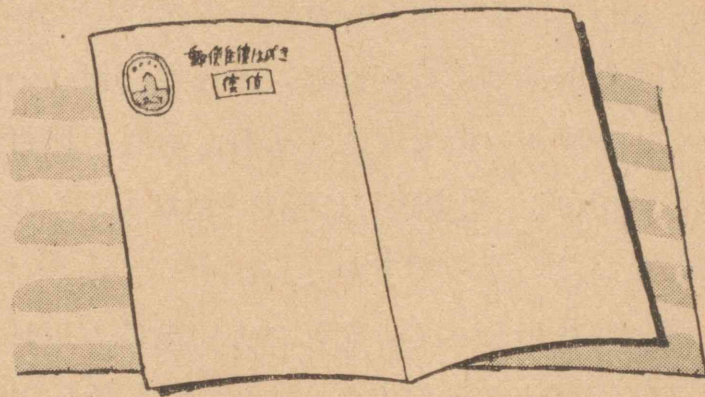
(5) 田中町きょくであつかう区いき全体を、いくつの小さい配たつ区いきにわけてあるか。

(6) 田中町は、ゆうびんやさん一人で、およそ何けんずつを、受け持っているといえますか。

横山村はどうですか。山中村はどうですか。

(7) ②ポストの数は、全体でいくつですか。

③田中町のポストは、およそ何げんに一つあるといえますか。④横山村はどうですか。⑤山中村はどうですか。



### 手紙・はがき・きって

みのるくんたちは、はがきやきってのかかりの人から、下のような先週の売りあげまい数の表を見せてもらいました。

(1) ②ふつうはがきは、みんなで何まい売れましたか。③ならして1日何まいですか。それはおよそ何百何十まいですか。④月曜日に売れ

	ふつう はがき (2円)	おうふう はがき (4円)	8円 の き って
日	373	28	79
月	589	63	208
火	706	72	352
水	341	36	233
木	870	127	297
金	408	85	216
土	1005	34	405

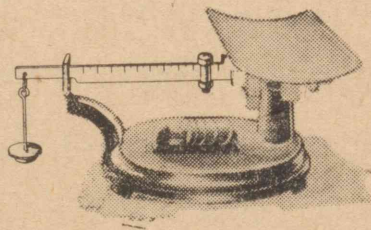
た、ふつうはがきのだいはいくらですか。

(2) ②おうふくはがきは、みんなで何まい売られていますか。③ならして1日、およそ何百何十まいですか。④金曜日に売れた、おうふくはがきのだいはいくらですか。

(3) ②8円きっての売れたまい数は、毎日およそ何百何十まいですか。③それを1目もりを、20まいにした、折れ線グラフに書きなさい。④ならして1日、何まい売れましたか。

(4) 手紙1つうは、  
重さ20gまで8円、  
20gより重いと40g  
まで16円(8円×2)、  
40gより重いと60gまで24円(8円×3)という  
きまりです。

かかりの人は、そこにあった手紙を、絵のようなはかりで、はかって見せてくれました。それは23gでした。きってはいくらはればよいでしょう。



(5) 私たちも、手紙や本のような、かるい物を、はかりではかってみましょう。

国語や算数の本の重さをおぼえておくと、それをもとにして、ほかの物のおよその重さを知ることができます。

(6) ②1kgは何gですか。③1lの水だけの重さは、およそ何gでしょう。どうしてはかりますか。くふうしてはかってみなさい。

(7) まさおくんのはかった5このたまごの重さは、それぞれ64g, 52g, 62g, 57g, 55gでした。ならして1こおよそ何gですか。

(8) ②1kmは何mですか。③友だち5・6人で力をあわせて、家の近くのどろで、1kmをただしくはかり、その間をふつうに歩いて、何分間かかるかをしらべてみなさい。5回ぐらいやってならしてみるとよいですね。④しげるくんは、1kmをおよそ13分で歩きます。5kmはなれたおじさんの家へは、何時間と何分かかるか。



## ま と め

この単元では、おもにつぎのことを学びました。

- (1) ゆうびんきよくのしごとを、ゆうびん物について。
- (2) かけざん・わりざんのれんしゅう。
- (3) 時間と時こく・重さ・ます目・方位・ぼうグラフ・折れ線グラフのふくしゅう。

## れんしゅう

- (1) つぎの数を数字で書きなさい。  
 Ⓐ 三千六百七    Ⓑ 九千七十八    Ⓒ 八千二十  
 Ⓓ 七千四十三    Ⓔ 一万    Ⓕ 六千五百三十九
- (2) つぎの数を (1) ばんのようなかん字で書きなさい。  
 Ⓐ 10000    Ⓑ 2090    Ⓒ 5505    Ⓓ 7035
- (3) Ⓐ 2けたの数で、一ばん大きい数は99でよいですか。一ばん小さい数は10ですか。Ⓑ 3けたの数で一ばん大きいのは何ですか。一ばん

小さいのは何ですか。Ⓒ 4けたの数で、一ばん大きいのは何で、一ばん小さいのは何ですか。

(4) つぎのよせざんをなさい。

7	8	25	620	328		3629
9	3	83	59	57	3628	2182
8	4	17	907	185	2162	206
<u>3</u>	<u>5</u>	<u>69</u>	<u>18</u>	<u>706</u>	<u>3698</u>	<u>1832</u>

(5) つぎのひきざんをなさい。

82	35	375	364	6013	5008
<u>45</u>	<u>18</u>	<u>58</u>	<u>175</u>	<u>1472</u>	<u>3609</u>

(6) ひろしくんは、お店で4円のえんぴつ3本と、1さつ17円のノート2さつとを買って、百円のさつではらいました。おつりはいくらくれたでしょう。

(7) つぎの九九がすらすらいえるまでれんしゅうなさい。

4×7	9×4	3×7	8×5	5×6	7×6
7×4	4×5	6×5	3×8	8×8	5×9
5×7	7×7	9×5	6×6	3×9	8×6
8×4	2×9	4×8	9×6	6×9	6×7
3×6	5×0	7×5	4×6	9×8	9×3
6×4	8×7	5×8	7×8	4×9	9×9

(8) つぎのかけざんをし、答をたしかめよ。

<u>19</u>	<u>28</u>	<u>66</u>	<u>36</u>	<u>43</u>	<u>98</u>	<u>32</u>
38	17	59	47	14	29	97
<u>118</u>	<u>923</u>	<u>398</u>	<u>426</u>	<u>908</u>	<u>807</u>	
5	8	7	6	4	6	
<u>345</u>	<u>114</u>	<u>123</u>	<u>191</u>	<u>426</u>	<u>116</u>	
13	48	32	18	16	34	

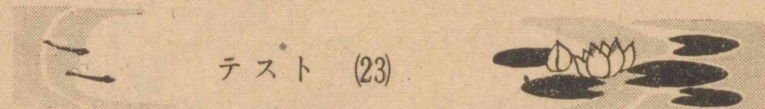
(9) つぎのわりざんをし、答をたしかめよ。

4) <u>76</u>	7) <u>84</u>	2) <u>58</u>	5) <u>65</u>	8) <u>96</u>	3) <u>57</u>
6) <u>92</u>	9) <u>97</u>	5) <u>73</u>	7) <u>95</u>	6) <u>82</u>	8) <u>99</u>
4) <u>728</u>	7) <u>812</u>	5) <u>250</u>	8) <u>632</u>	3) <u>276</u>	
6) <u>325</u>	9) <u>534</u>	4) <u>198</u>	5) <u>528</u>	6) <u>706</u>	
5) <u>9182</u>	6) <u>3291</u>	8) <u>6638</u>	9) <u>8185</u>	7) <u>3397</u>	
3) <u>1208</u>	7) <u>3500</u>	6) <u>4824</u>	4) <u>2409</u>	9) <u>8172</u>	

(10) ㊸ 6年間は何日か。㊹ 1年間に 208 日  
学校にかようとすると 6年間はは何日ですか。

(11) 大小二つのガラスびんに水がはいっています。両方の合計は 28dl です。大きい方には、小さい方より 6dl 多くはいります。それぞれのびんの水はどれだけずつですか。

(12) 十月の身体けんさのとき、春子さんのクラスではならした女子の体重は 21.9kg でした。そのときの春子さんは、それよりも 800g 重かったのです。春子さんの体重は何 kg でしたか。



テスト (23)

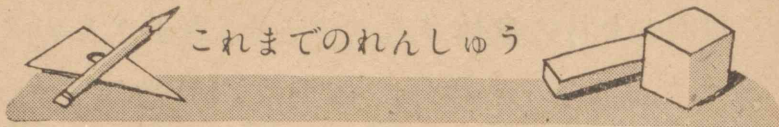
(1) <u>27</u>	<u>56</u>	<u>53</u>	<u>188</u>	<u>141</u>
×15	×38	×97	×42	×23
55	39	87	208	27
×26	×68	×45	×19	×151
(2) 4) <u>637</u>	7) <u>679</u>	5) <u>682</u>	8) <u>735</u>	3) <u>591</u>
6) <u>4722</u>	9) <u>5715</u>	4) <u>6314</u>	7) <u>8125</u>	5) <u>1236</u>

(3) つぎの数を ( ) の中の単位になおしなさい。

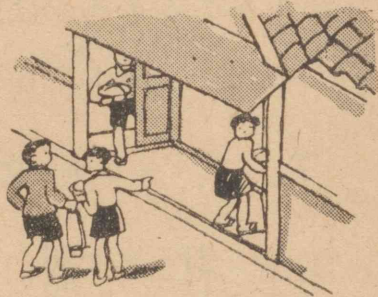
96分(時と分)      21.7kg (kg と g)      73dl (l)  
3時間と45分(分)      7890g (kg)

(4) 水どりの口がよくしまらなくなったので、少しずつもれています。ひろしくんはコップにうけてみると、1分間に 3dl たまりました。

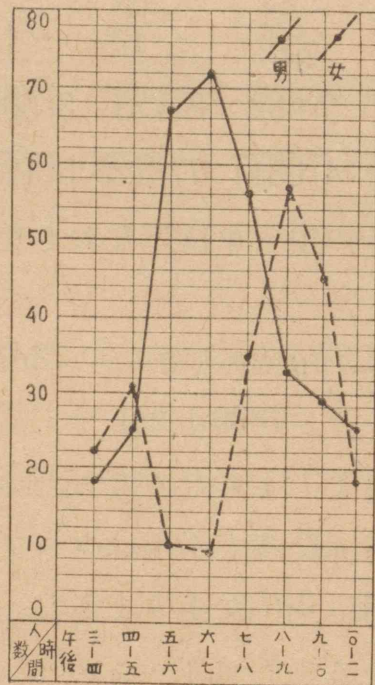
1時間には、何l たまるでしょう。



(1) ひろしくんのおとうさんは、きょうどう組合の委員です。ある日組合のふろにはいる1時間ご



との人数を、午後三時から、十一時までしらべて、左のような折れ線グラフにしました。



㉑ 男の人がたくさんはいるのはいつごろですか。

㉒ 女の人がたくさんはいるのはいつごろですか。

㉓ どうして、男と女とたくさんく

る時間がちがうのでしょうか。

㉔ この日はいった男は何人ですか。女は何人ですか。男と女のちがいは何人ですか。

(2) 112 ページの小学生の交通じこの表を、ぼうグラフに書いてごらんください。

(3) 右の表は、昭和二十四年一月から六月までの間に、東京都で、交通じこで死んだ人数を、年れい別にした表です。10~19 というのは、10 さいから 19 さいまでの人といういみです。これ

ねんれい	死んだ人数
1~4	16
5~9	22
10~19	16
20~29	22
30~39	16
40~49	24
50~59	18
60~	26

を1目を2人にした折れ線グラフに書きなさい。

(4) つぎの数を大ききのじゅんにならべなさい。

㉑ 4702, 4072, 4207, 4027, 4270

㉒ 962, 291, 692, 972, 952

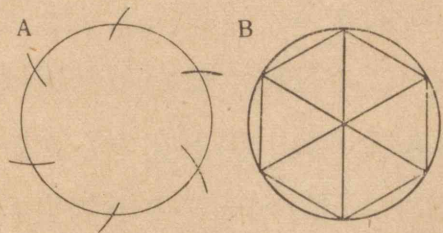
㉓ 3.12, .19, 9.2, .21, 1.1, .07

㉔ 62.47, 81.2, 28.19, 38.5, 27.05

(5)  $42.3 - 5.37$        $1.19 + .8 + 2.15 + 1.8$

$20 - 19.89$        $3.2 + 2.34 + 27 + .28$

(6) 円を書き、そのひらきのままのコンパスで、Aのようにこの円のまわりをわると、6等分されます。その点をむすぶとBのように六角形ができます。私たちが書いてみましょう。色をくふうしたら、きれいなもようができるでしょう。



(7) 円を四つ書いて、それにつぎの分数を書きあらわしなさい。

$$\frac{3}{4} \quad \frac{1}{3} \quad \frac{5}{6} \quad \frac{3}{4}$$

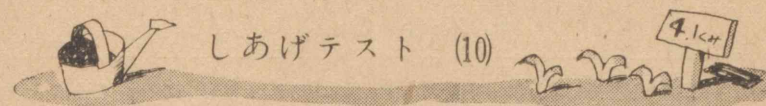
(8) つぎの( )の中は、ちがいますか。同じですか。直線の上に書きあらわしてごらん。

$$\left(\frac{1}{2} \text{ と } .5\right) \quad \left(\frac{3}{6} \text{ と } \frac{2}{4}\right) \quad \left(\frac{1}{3} \text{ と } \frac{2}{6}\right) \quad \left(\frac{2}{4} \text{ と } \frac{4}{8}\right)$$

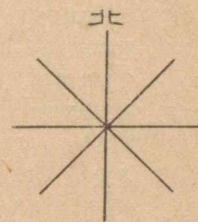
(9) つぎは、それぞれいくらですか。  
 ㉑ 1円の $\frac{1}{4}$     ㉒ 3mの $\frac{5}{6}$     ㉓ 2lの $\frac{3}{4}$

(10) 3.91度だったねつが9分さがりました。何度何分になったのでしょうか。

(11) 八方位とは何ですか。



(1) 右の図に、方位を書き入れなさい。自分たちの教室をもとにして、八方位のそれぞれの方向をさしてごらんください。



(2) つぎの分数を線の上にあらわしなさい。

$$\frac{1}{2} \quad \frac{2}{3} \quad \frac{3}{4} \quad \frac{5}{6} \quad \frac{1}{3} \quad \frac{3}{5}$$

(3) つぎは、それぞれいくらですか。

㉑ 42cm の  $\frac{3}{7}$       ㉒ 1時間の  $\frac{2}{5}$

㉓ 1ダースの  $\frac{2}{3}$     ㉔ 1km の  $\frac{3}{4}$     ㉕ 63cm の  $\frac{5}{9}$

(4) ㉖  $1.18 + 2.5 + .9$       ㉗  $43.15 - 12.36 - .71$

㉘  $3.82 - .94$     ㉙  $92.1 - 3.19$     ㉚  $5 - .09$

(5) しげるくんは、せん月おこづかいを150円いただいて、右のように使いました。

ノート	17.00
グラフ用紙	8.50
ざっし	65.00
電車ちん	14.00
えいが	25.00
ざら紙 10まい	6.50
えんびつ 2本	9.00

のこりはいくらですか。

テストの答

P. 9 テスト (12)	(1) 1円66銭 30円1銭 39円92銭 62円16銭 65円64銭 (2) ㉑139.6円 ㉒108.72円 ㉓73.97円 ㉔7.84円 ㉕143.43円 (3) ㉖142.5円 ㉗157.5円	P. 61 テスト (16)	(1) ひとり分114cm, あまり3cm (2) 14と買って2円のこる (3) 1台には76人, ほかの3台は77人ずつ (4) ㉘9 9 12 211 98 86 108 82 359 92 ㉙59...3 54...1 75...3 90...5 256...1 105...2 44...2 49...2 87 86...5 ㉚178...1 263...2 119...4 109...7 104...1 202...1 118 115...6 126...3 115...2
P. 29 テスト (13)	(1) 25.6kg 25kgと600g (2) 5度 (3) 7kg 2.07m .06円 3.5l (4) ㉛581.3 ㉜12.62 ㉝89.4 ㉞6.3 ㉟.57 ㊱.82 ㊲17.75 ㊳1.92 ㊴53cm ㊵4.3l	P. 64 しあげ (7)	(1) 285分 (2) 149 (3) 13まいとれて5cmのこる (4) 3588 1404 2880 6566 4608 8820 8472 8968 7084 4601 (5) 58...1 54...6 109...4 248...2 108...6 73...5 37...4 59...3 29 39...5
P. 32 しあげ (6)	(1) 72円 (2) ㉞266.8円 ㉟320g $\frac{3}{4}$ (3) ㊶34 196 3489 159 4707 ㊷456 414 2114 3945 5610 ㊸8 16 11 29 12	P. 73 テスト (17)	(1) 書いた正方形は, 先生に見ていただきます。34cm (3) 円のさしわたしを直径といいその半分を半径といいます (4) 作ったもようは, 先生に見ていただきます
P. 43 テスト (14)	(1) 15円 (2) 5625g 5kgと625g (3) 1kg (4) 7830 5460 1853 6408 5604 7760 8490 7326 6408 6725 (5) 7 6 32 12 23 16 38 17 19 11	P. 79 テスト (81)	(1)(2)(3) はできたら, 先生に見ていただきます (4) ㊲9861 9463 9005 9030 9750 5999 5078 1322 2107 2641 ㊳185.2 72.5 660.4 410.5 80.03 10.55 2.29 109.5 61.18 29.38
P. 15 テスト (15)	(1) 5さつ買って5円のこる (2) 15人にあげられて2dlあまる (3) 9 8 8 8 9 8 8 6 10 8 8...3 7...3 8...2 7...5 7...5 7...2 8...4 9...1 7...3 6...7 (4) 19 14 10 19 13 13 39 13 12 27 12...3 10...8 19...1 13...3 41...1 17...1 11...7 21...2 15...3 10...6	P. 91 テスト (19)	(1) ㊴やく場北東300m ㊵きよ子さんの家東550m ㊶みはらし南400m

	㊷一本すぎ南東600m ㊸いさむくんの家北東400m (3) 38dl 74cm 7940m 21kgと900g 38度と30分 (4) ㊹1508 3450 1780 2340 6000 7854 7560 9810 7896 7424 ㊺86 84...6 102 129 209 339...1 140...3 38...3 96 113...1	P. 128 テスト (22)	(2) 681 791 902 501 500 211 571 192 361 212 (3) 1627 4656 4536 3588 700 49 95...2 84...4 67...6 97...2 (4) きって37まい, はがき2まい (5) 85こ (1) 189 171.4 246.7 23.01 24.12 22.96 66.69 269.5 68.89 320.9 (2) 2744 5508 8456 2646 8715 3900 7566 9139 9828 5992 (3) 64.89m (4) 66円
P. 94 しあげ (8)	(1) もようができたら先生に見ていただきます (2) 13cm (3) ㊻13.07 10.02 1.94 15.64 .72 ㊼2800 1000 2400 5400 2100 2800 5130 5040 1400 4980 ㊽15...4 10...6 28...2 13...1 10...7 60 70 240 180 120	P. 141 テスト (28)	(1) 405 2128 5141 7896 3243 1430 2652 3915 3952 4077 (2) 159...1 97 136...2 91...7 197 787 635 1578...2 1160...5 247...1 (3) 1時間36分 21kgと700g 7.3l 225分 7.89kg (4) 18l
P. 103 テスト (20)	(1) 答は先生に見ていただきます ょう (2) 平年は金曜日, うるう年は土曜日 (3) 9082 8280 9086 9541 9400 9936 9480 9165 8932 8925 (4) 165 53...2 263...2 119...4 43...1 69...3 75...1 104...1 56 61...1	P. 145 しあげ (10)	(1) 北西 北東 南西 南東 ① 18cm ② 24分 ③ 8本 ④ 750m ⑤ 35cm (4) ㊾4.58 ㊿30.08 ㊽2.88 ㊼88.91 ㊽4.91 (5) 5円
P. 114 テスト (21)	(1) 36.4dl (2) 1日だけ19ひょう, ほかの日は18ひょうずつ (3) ㊾58...1 54...6 49...4 48...2 64...2 73...5 73 35...5 353...1 67...2 ㊿701 753...2 906...1 925 883...6 973...2 353...5 1064...2 877...3 708...3		
P. 117 しあげ (9)	(1) 44 52 82 33 88 68 58 27 48 69		

四年生の算数(下) さくいん

数	●整数	●小数(分数と小数との関係…20)
	●概数……78, 134	●加法……1-9, 18, 23, 27-29, 32 42, 50, 78, 94, 123, 126, 143, 145
	●加法……28, 31, 33, 41, 78, 79, 115, 117, 124, 125, 127, 139	●減法……10-14, 18, 23, 28-32, 42, 50, 78, 94, 123, 126, 143, 145
	●減法……8, 31, 42, 78, 79, 97, 115 117, 124, 125, 127, 139	
	●乗法	量
	基・二・三位数×基数……8, 23 31, 33, 50, 93, 94, 116, 117, 118 119	時間と時刻……25, 29, 57, 96, 110, 130-132
	基数×二・三位数……31, 32, 33, 42, 63	長さ・距離 (km・m・cm・mm) ……11 -14, 27-29, 64, 69-73, 84-94 127, 133
	二・三位数×二位数……34- 43, 63, 64, 78, 91, 93, 94, 98, 100, 103, 116, 117, 126, 128, 140, 141	柵目 (l, dl) ……20, 29, 53, 103, 120 126, 140, 144
	二位数×三位数……34-43, 63, 64, 91, 93, 103, 128, 141	重さ (kg・g) 15-22, 29, 60, 91, 103 126, 136, 137, 141 (1kg=1000g… 16)
	●除法	温度(度・分) ……24, 25, 29, 31, 76 79
	基・二位数÷基数(あまり無) 23, 28, 32-34, 116, 140	形
	同上(あまり有)……44-53, 63, 93, 94, 116, 140	正方形……52, 65-73, 92, 127
	三位数÷基数……54, 61, 63, 64, 91, 93, 94, 97, 98, 102, 103, 114 140	長方形……65-73, 92, 101, 119, 127
	四位数÷基数……104, 114, 116, 140, 141	三角形……65-73, 92
	あまりの有る除法のたしかめ… …47	角……66, 82, 127
	等分除……53, 59, 60-62, 113- 116, 134	円……52, 60, 65-73, 85-88, 92, 144
	包含法……53, 61, 64, 102, 113, 116, 117	其他
	●分数……28, 32, 34, 42, 52, 60, 120, 145	ならず(平均)……50, 51, 58, 108, 110
		時刻表……130
		整理する為の色々な表……12, 13, 18, 21, 27, 29, 31, 37, 39, 58, 60, 78, 98, 110, 112, 122, 133, 135, 145
		こよみ・行事予定表……2, 30, 95- 103
		グラフ・地図……21, 22, 24, 75-79 84, 87, 90, 133-136, 142, 143

小算408

		か け る 数									
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
か け ら れ る 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	2	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18
	3	0	3	6	9	12	15	18	21	24	27
	4	0	4	8	12	16	20	24	28	32	36
	5	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45
	6	0	6	12	18	24	30	36	42	48	54
	7	0	7	14	21	28	35	42	49	56	63
	8	0	8	16	24	32	40	48	56	64	72
9	0	9	18	27	36	45	54	63	72	81	

四年生の算数 下 Approved by Ministry of Education (Date 1950)

編者	東京都大田区雪ヶ谷町 清明学園初等学校内	財団法人 日本新教育研究会
		理事長 濱野重郎
担当執筆者	成城学園教諭 堀川 翔 成城学園教諭 徳永 吉晴 慶應義塾教諭 林 佐一	編集長 照井猪一郎 成城学園教諭 原川 武雄 学習院教諭 安田 良一
表紙とさしえ	大槻 定雄	木俣 武
昭和25年 月 日 印刷		¥
昭和25年 月 日 発行		
著者	東京都大田区雪ヶ谷町 清明学園初等学校内	財団法人 日本新教育研究会 会長 高橋誠一郎
発行者	東京都港区芝三田豊岡町8番地 学校図書株式会社	代表者 川口芳太郎
印刷者	東京都港区芝三田豊岡町8番地 図書印刷株式会社	代表者 川口芳太郎
発行所	東京都港区芝三田豊岡町8番地	学校図書株式会社

本書の指導書・ワークブック・註解書並びにこれに類する一切のものの無断発行を禁ずる。

001114

7 2 7 6									
0	8	7	8	2	4	2	5	1	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	8	7	8	2	4	2	5	1	0
01	01	01	01	01	01	01	01	01	01
12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
23	23	23	23	23	23	23	23	23	23
34	34	34	34	34	34	34	34	34	34
45	45	45	45	45	45	45	45	45	45
56	56	56	56	56	56	56	56	56	56
67	67	67	67	67	67	67	67	67	67
78	78	78	78	78	78	78	78	78	78
89	89	89	89	89	89	89	89	89	89
90	90	90	90	90	90	90	90	90	90

1. 本書は、  
 2. 本書は、  
 3. 本書は、  
 4. 本書は、  
 5. 本書は、  
 6. 本書は、  
 7. 本書は、  
 8. 本書は、  
 9. 本書は、  
 10. 本書は、

広島大学図書  
 0130449824  


教  
 34  
 013